



ゲスト OS およびホスト OS 互換性ガイド

最終更新日: 2011 年 9 月 19 日

[詳細については、vmware.com を参照してください。](http://www.vmware.com)

はじめに

当社では、環境を効果的に使用し、投資を最大限活用するために、業界内で最も幅広い仮想化のサポートをゲスト OS に提供しています。VMware 互換性ガイドでは、ホストされている VMware ソリューションに対する、ホスト OS のサポート情報も記載しています。このガイドでは、次の VMware 製品のゲスト サポートについて記述しています。

- ・ VMware ESX Server 3.0 以降
- ・ VMware Workstation 6.0 以降
- ・ VMware Fusion 2.0 以降
- ・ VMware ACE 2.0 以降
- ・ VMware Server 2.0 以降

VMware 互換性ガイドの検索結果には、前述の VMware 製品リリースに対してテストされた、オペレーティング システム ベンダーの実際のリリースが表示されます。当社では、このガイドに示されたオペレーティング システムのみをサポートしています。

前述の VMware 製品より古いバージョンに関するゲスト OS の互換性情報については、『Guest Operating System Installation Guide』(廃止予定) (http://www.vmware.com/pdf/GuestOS_guide_deprecated.pdf) を参照してください。

ここに記載されていない VMware ソリューションについては、当社のドキュメント Web サイト (<http://www.vmware.com/jp/support/pubs/>) で各製品のドキュメントを参照してください。

当社の認定ハードウェア プラットフォームとサードパーティ オペレーティング システムとの互換性については、該当するオペレーティング システム ベンダーを参照してください。次のオペレーティング システム ベンダーは、VMware 仮想ハードウェアを認証しています。

- ・ Microsoft: <http://windowsservercatalog.com/>
- ・ Red Hat: <https://hardware.redhat.com/>
- ・ Novell: <http://developer.novell.com/yesearch/>
- ・ Sun Microsystems: <http://www.sun.com/bigadmin/hcl/search.jsp>

サポート対象およびサポート対象外のオペレーティング システム

VMware 製品のオペレーティング システムのサポートは、ベンダーのサポート状況および製品リリースによって異なります。

オペレーティング システム ベンダーがサポートを停止したオペレーティング システム

オペレーティング システム ベンダーがサポートを停止したオペレーティング システムがこのガイドに記載されている場合、当社の独自の判断によって、VMware 仮想マシンでオペレーティング システムなどを実行することによって発生する問題の場合はサポートを行い、VMware 製品に修正を加えて解決することがありますが、オペレーティング システム自体の問題の解決、サポート、および修正を行うことはありません。

VMware ESX および VMware ESXi バージョンでのサポート

VMware ESX と VMware ESXi の両方のバージョンで、同じゲスト OS がサポートされています。

64 ビット ゲスト OS

64 ビット ゲストをインストールして実行するには、ホストおよびハードウェアのいくつかの要件を満たす必要があります。

64 ビット ゲスト OS の要件

64 ビット ゲスト OS をインストールして実行するには、ホスト コンピュータにサポート対象 CPU を搭載し、64 ビット ゲストをサポートする VMware 製品を実行する必要があります。詳細については、使用する VMware 製品のドキュメントを参照してください。

注意 64 ビット ゲスト OS に関するハードウェアおよびファームウェア要件の詳細については、ナレッジ ベースの記事 1901 (<http://kb.vmware.com/kb/1901>) を参照してください。

試験的にサポートされる機能について

当社の一部の製品リリースには、試験的にサポートされる機能がいくつか含まれています。これらの機能は、ユーザーにテストおよび試験的に使用していただくためのものです。本番環境での使用を目的とした機能ではありません。試験的にサポートされる機能が原因で問題が発生した場合は、フィードバックをお寄せください。<http://www.vmware.com/jp/support> から、通常のアクセス方法でサポート リクエストを送信してください。ただし、これらの試験的にサポートされる機能について、トラブルシューティング、回避策、または修正を提供することをお約束することはできませんので、あらかじめご了承ください。

VMware Tools のサポート

VMware Tools は、ゲスト OS のパフォーマンスを向上し、仮想マシンの管理を改善するユーティリティスイートです。ゲスト OS は VMware Tools なしでも動作しますが、重要な機能および利便性が失われます。

VMware Tools には、次のコンポーネントが含まれています。

- ・ VMware Tools サービス
- ・ VMware デバイス ドライバ
- ・ VMware ユーザー プロセス
- ・ VMware Tools コントロール パネル

VMware Tools は、次のフォーマットで提供されます。

- ・ ISO (tar および rpm ファイルを含む) : 製品にパッケージ化されており、VMware 製品およびインストールされているゲスト OS に応じて、さまざまな方法でインストールされます。
- ・ OSP (Operating System Specific Packages) : コマンドラインからダウンロードおよびインストールされます。

VMware Tools のインストールおよびアップグレードに関する詳細な説明と手順については、当社のドキュメント Web サイトにあるマニュアルを参照してください。

- ・ VMware Workstation: 『Workstation ユーザー マニュアル』
- ・ VMware ESX: 『基本システム管理』
- ・ VMware Server: 『VMware Server User's Guide』 (英語)
- ・ VMware Player: 製品のオンライン ヘルプ
- ・ Fusion: 製品のオンライン ヘルプ

VMware Tools OSP のダウンロード、インストール、およびアップグレードに関する詳細な手順については、『VMware Tools Installation Guide Operating System Specific Packages』 (http://www.vmware.com/pdf/osp_install_guide.pdf) を参照してください。

ゲスト OS の互換性

Apple

OS X 10.5

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mac OS X 10.5 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.1 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.2 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.3 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0

OS X 10.5

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mac OS X 10.5.4 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.5 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.6 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.7 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.8	Fusion 2.0.6 4.0

OS X 10.5

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mac OS X 10.5 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.1 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.2 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.3 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.4 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.5 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0

OS X 10.5

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mac OS X 10.5.6 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.7 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5 4.0
Mac OS X 10.5.8	Fusion 2.0.6 4.0

OS X 10.6

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Mac OS X 10.6 Server	ESXi 5.0 ^{1, 2} Fusion 2.0.6, 2.0.5 ^E 4.0	e1000, LSI Logic, SMP
Mac OS X 10.6.1	ESXi 5.0 ^{1, 2} Fusion 2.0.6 4.0	e1000, LSI Logic, SMP
Mac OS X 10.6.2	ESXi 5.0 ^{1, 2} 4.0	e1000, LSI Logic, SMP
Mac OS X 10.6.3	ESXi 5.0 ¹ 4.0	e1000, LSI Logic, SMP

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/2002073> を参照してください。

OS X 10.6

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Mac OS X 10.6 Server	ESXi 5.0 ^{1, 2} Fusion 3.1, 2.0.6 4.0	e1000, LSI Logic, SMP
Mac OS X 10.6.1	ESXi 5.0 ^{1, 2} Fusion 2.0.6 4.0	e1000, LSI Logic, SMP
Mac OS X 10.6.2	ESXi 5.0 ¹ 4.0	e1000, LSI Logic, SMP
Mac OS X 10.6.3	ESXi 5.0 ² 4.0	e1000, LSI Logic, SMP

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/2002073> を参照してください。

Asianux

Asianux 3.0

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Asianux 3.0 Server	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{6, 1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{6, 1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{6, 1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{6, 1, 2, 3, 4, 5} Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3 Server 2.0.2, 2.0.1	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Asianux 3.0 Server Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{6, 1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{6, 1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{6, 1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{6, 1, 2, 3, 7, 4, 5} Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2 Fusion 3.1, 3.0.1 ^E , 3.0 ^E Server 2.0.2, 2.0.1	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Asianux 3.0 Server Service Pack 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{6, 1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{6, 1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{6, 1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Asianux 3.0 Server Service Pack 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1007020> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。

Asianux 3.0

32 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013357> を参照してください。

7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011770> を参照してください。

Asianux 3.0

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Asianux 3.0 Server	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3 Server 2.0.2, 2.0.1	
Asianux 3.0 Server Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2 Fusion 3.1, 3.0.1 ^E , 3.0 ^E Server 2.0.2, 2.0.1	
Asianux 3.0 Server Service Pack 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{5, 1, 2, 3, 4}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Asianux 3.0 Server Service Pack 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。

Asianux 3.0

64 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013357> を参照してください。

Asianux 4.0

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Asianux 4.0 Server	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。

Asianux 4.0

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Asianux 4.0 Server	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホットアドメモリ、ホットアドvCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。

Canonical

Ubuntu 10.04

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 10.04 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1 ^{2, 1, 6, 5, 4, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1 Fusion 3.1 4.0	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1022629> を参照してください。

Ubuntu 10.04

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 10.04 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1 ^{2, 1, 6, 5, 4, 3}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド vCPU、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} 、4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1 Fusion 3.1 4.0	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1022629> を参照してください。

Ubuntu 5.04

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 5.04	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP（試験的にサポート）
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

Ubuntu 5.04

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 5.04	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2 ^E , 2.5.1 ^E , 2.5 ^E , 2.0.5 ^E , 2.0.4 ^E , 2.0.3 ^E , 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E , 2.0 ^E	SMP

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Ubuntu 5.10

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 5.10	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

Ubuntu 5.10

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 5.10	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2 ^E , 2.5.1 ^E , 2.5 ^E , 2.0.5 ^E , 2.0.4 ^E , 2.0.3 ^E , 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E , 2.0 ^E	SMP

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Ubuntu 6.06

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 6.06 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Ubuntu 6.06.1 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Ubuntu 6.06.2 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	

Ubuntu 6.06

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 6.06 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
Ubuntu 6.06.1 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Ubuntu 6.06.2 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	

Ubuntu 6.10

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 6.10 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート) SMP

Ubuntu 6.10

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 6.10 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート) SMP

Ubuntu 7.04

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 7.04 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 7} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 7} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP (試験的にサポート)、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP (試験的にサポート) e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP (試験的にサポート)、メディア上で VMware Tools を利用可能 Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP (試験的にサポート)、メディア上で VMware Tools を利用可能 SMP (試験的にサポート) 準仮想化 (VMI) (試験的にサポート) 準仮想化 (VMI) (試験的にサポート)、SMP (試験的にサポート) SMP (試験的にサポート)

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1007020> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。

Ubuntu 7.04

32 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008972> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。

Ubuntu 7.04

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 7.04 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP (試験的にサポート)、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP (試験的にサポート)
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP (試験的にサポート)、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP (試験的にサポート)、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP (試験的にサポート)、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 8, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP (試験的にサポート)、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 8, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 8, 6}	SMP (試験的にサポート)
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1		
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008972> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。

Ubuntu 7.10

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 7.10 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP (試験的にサポート)、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP (試験的にサポート)
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP (試験的にサポート)、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP (試験的にサポート)、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP (試験的にサポート)、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3	準仮想化 (VMI) (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1007020> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008972> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。

Ubuntu 7.10

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 7.10 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP（試験的にサポート）、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP（試験的にサポート）
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP（試験的にサポート）、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP（試験的にサポート）、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP（試験的にサポート）、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP（試験的にサポート）、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1007020> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008972> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。

Ubuntu 8.04

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 8.04 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^a , 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7, a}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5	
	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

Ubuntu 8.04
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 8.04.1 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^a , 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7, a}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3 Server 2.0.2, 2.0.1	
Ubuntu 8.04.2 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^a , 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7, a} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2 Server 2.0.2, 2.0.1	SMP

Ubuntu 8.04

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 8.04.3 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	SMP
Ubuntu 8.04.4 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U1, 3.5 U5	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1 Fusion 3.1	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1007020> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。

Ubuntu 8.04

32 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008972> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006036> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

a. このリリースのサポートには、パッチ ESX303-200808405-BG が必要です。

Ubuntu 8.04

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 8.04 Desktop	ESXi 5.0 ¹ , 2, 3, 4, 5, 6, 7	e1000, Enhanced VMXNET, VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹ , 2, 3, 4, 5, 6, 7	e1000, Enhanced VMXNET, VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ¹ , 2, 3, 4, 5, 6, 7, 4.0 U2 ¹ , 2, 3, 4, 5, 6, 7	e1000, Enhanced VMXNET, VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U1 ¹ , 2, 3, 4, 5, 6, 7	e1000, Enhanced VMXNET, VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ¹ , 2, 3, 4, 5, 6, 7	e1000, Enhanced VMXNET, VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ¹ , 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7, 3.5 U4 ¹ , 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7, 3.5 U3 ¹ , 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7, 3.5 U2 ¹ , 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7	e1000, Enhanced VMXNET, LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^a , 3.0.3 ¹ , 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7, a	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

Ubuntu 8.04

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 8.04.1 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^a , 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7, a}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Server 2.0.2, 2.0.1	

Ubuntu 8.04

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 8.04.2 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^a , 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7, a}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2	
	Server 2.0.2, 2.0.1	

Ubuntu 8.04

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 8.04.3 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10, 7} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	SMP
Ubuntu 8.04.4 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U1, 3.5 U5	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1 Fusion 3.1	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1007020> を参照してください。

Ubuntu 8.04

64 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008972> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006036> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

- a. このリリースのサポートには、パッチ ESX303-200808405-BG が必要です。

Ubuntu 8.10

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 8.10 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 8, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2	SMP
	Server 2.0.2, 2.0.1	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008972> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。

Ubuntu 8.10

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 8.10 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 8, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2	SMP
	Server 2.0.2, 2.0.1	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008972> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。

Ubuntu 9.04

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 9.04 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 7, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 7, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 7, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{8, 1, 7, 2, 3, 4, 5, 6, a}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 7, 2, 3, 9, 4, 5, 10, 6}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U4 ^{11, 1, 7, 2, 3, 9, 4, 5, 6, b}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2 ^E Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5 Server 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012866> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011777> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008972> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
11. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011800> を参照してください。

VMware 製品のバッチ: バッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

- a. このリリースのサポートには、パッチ ESX400-200906402-BG が必要です。
- b. このリリースのサポートには、パッチ ESX350-200906406-BG が必要です。

Ubuntu 9.04

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 9.04 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 7, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 7, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U1 ^{1, 7, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{8, 1, 7, 2, 3, 4, 5, 6, a}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 7, 2, 3, 9, 4, 5, 10, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U4 ^{11, 1, 7, 2, 3, 9, 4, 5, 6, b}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2 ^E	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5	
	Server 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012866> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011777> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008972> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
11. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011800> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

- a. このリリースのサポートには、パッチ ESX400-200906402-BG が必要です。
- b. このリリースのサポートには、パッチ ESX350-200906406-BG が必要です。

Ubuntu 9.10

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 9.10 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ^E Fusion 3.1	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。

Ubuntu 9.10

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Ubuntu 9.10 Desktop	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ^E Fusion 3.1	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008973> を参照してください。

CentOS

CentOS 4 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
CentOS 4.5	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
CentOS 4.6	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
CentOS 4.7	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Server 2.0.2, 2.0.1	
CentOS 4.8	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能

CentOS 4
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
CentOS 4.9	ESXi 5.0	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3, 4.0 U2	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5	Enhanced VMXNET、Vlance、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。

CentOS 4
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
CentOS 4.5	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
CentOS 4.6	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能

CentOS 4

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
CentOS 4.7	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Server 2.0.2, 2.0.1	
CentOS 4.8	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
CentOS 4.9	ESXi 5.0	e1000、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3, 4.0 U2	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。

CentOS 5
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
CentOS 5.0	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U3 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 4.0	
CentOS 5.1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U3 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 4.0	
CentOS 5.2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U3 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{7, 1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9} , 3.5 U4 ^{7, 1, 2, 3, 4, 8, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能（試験的にサポート）
	ESX 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能（試験的にサポート）
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 9} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 4.0 Server 2.0.2, 2.0.1	SMP

CentOS 5
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
CentOS 5.3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 U3 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 4, 8, 5, 6, 9} , 3.5 U4 ^{1, 2, 4, 8, 5, 6}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能（試験的にサポート）
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 4, 5, 6, 9}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E Fusion 3.1, 3.0.1 ^E , 3.0 ^E 4.0	
CentOS 5.4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 U3 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 4, 8, 5, 6, 9} , 3.5 U4 ^{1, 2, 4, 8, 5, 6}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能（試験的にサポート）
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1 4.0	

CentOS 5

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
CentOS 5.5	ESXi 5.0 ^{2, 4, 5, 6}	SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1	SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 ^{2, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{2, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U2 ^{2, 4, 5, 6} 、4.0 U1 ^{4, 1, 2, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{9, 4, 8, 1, 2, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1 4.0	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1007020> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013357> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008090> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。

CentOS 5
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
CentOS 5.0	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 4.0	
CentOS 5.1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 4.0	

CentOS 5
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
CentOS 5.2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能 (試験的にサポート)
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 7} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 4.0 Server 2.0.2, 2.0.1	SMP
CentOS 5.3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能 (試験的にサポート)
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 7} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E Fusion 3.1, 3.0.1 ^E , 3.0 ^E 4.0	SMP

CentOS 5
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
CentOS 5.4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能 (試験的にサポート)
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1 4.0	
CentOS 5.5	ESXi 5.0 ^{2, 3, 4, 5}	SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1	SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 ^{2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U2 ^{2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{3, 1, 2, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{7, 3, 6, 1, 2, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1 4.0		

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008090> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。

CentOS 6

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
CentOS 6.0	ESXi 5.0	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1	e1000、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3, 4.0 U2	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能

CentOS 6

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
CentOS 6.0	ESXi 5.0	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1	e1000、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3, 4.0 U2	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能

Debian

Debian GNU/Linux 4.0 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Debian GNU/Linux 4.0	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
Debian GNU/Linux 4.0 r1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
Debian GNU/Linux 4.0 r2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
Debian GNU/Linux 4.0 r3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Debian GNU/Linux 4.0 r4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Debian GNU/Linux 4.0 r5	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

Debian GNU/Linux 4.0
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Debian GNU/Linux 4.0 r6	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Server 2.0.2, 2.0.1	
Debian GNU/Linux 4.0 r7	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Debian GNU/Linux 4.0 r8	ESXi 5.0 ^{2, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{2, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 4, 5} , 4.0 U2 ^{2, 4, 5} , 4.0 U1 ^{2, 4, 5} , 4.0 ^{2, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。

Debian GNU/Linux 4.0
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Debian GNU/Linux 4.0	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic (試験的にサポート)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP

Debian GNU/Linux 4.0
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Debian GNU/Linux 4.0 r1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
Debian GNU/Linux 4.0 r2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
Debian GNU/Linux 4.0 r3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Debian GNU/Linux 4.0 r4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Debian GNU/Linux 4.0 r5	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Debian GNU/Linux 4.0 r6	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Server 2.0.2, 2.0.1	

Debian GNU/Linux 4.0
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Debian GNU/Linux 4.0 r7	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Debian GNU/Linux 4.0 r8	ESXi 5.0 ^{2, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{2, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{6, 2, 4, 5} , 4.0 U2 ^{6, 2, 4, 5} , 4.0 U1 ^{6, 2, 4, 5} , 4.0 ^{6, 2, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011791> を参照してください。

Debian GNU/Linux 5.0
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Debian GNU/Linux 5.0	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.2, 2.0.1	

Debian GNU/Linux 5.0
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Debian GNU/Linux 5.0.1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Debian GNU/Linux 5.0.2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Debian GNU/Linux 5.0.3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1 ^E , 3.0 ^E	
Debian GNU/Linux 5.0.4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3	e1000、VMXNET 3、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U2 Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1	e1000、VMXNET 3、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホットアドメモリ、ホットアド vCPU、SMP

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Debian GNU/Linux 5.0 32 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。

Debian GNU/Linux 5.0 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Debian GNU/Linux 5.0	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.2, 2.0.1	
Debian GNU/Linux 5.0.1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Debian GNU/Linux 5.0.2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	

Debian GNU/Linux 5.0 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Debian GNU/Linux 5.0.3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1 ^E , 3.0 ^F	
Debian GNU/Linux 5.0.4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	ESX 4.0 U3	
	ESX 4.0 U2	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。

Debian GNU/Linux 6.0 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Debian GNU/Linux 6.0	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	4.0	
Debian GNU/Linux 6.0.1	ESXi 5.0 ^{2, 1, 3, 4}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	4.0	

Debian GNU/Linux 6.0

32 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。

Debian GNU/Linux 6.0

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Debian GNU/Linux 6.0	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4} 4.0	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Debian GNU/Linux 6.0.1	ESXi 5.0 ^{2, 1, 3, 4} 4.0	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。

FreeBSD

FreeBSD 4 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
FreeBSD 4.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
FreeBSD 4.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
FreeBSD 4.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
FreeBSD 4.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
FreeBSD 4.4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
FreeBSD 4.5	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
FreeBSD 4.6	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
FreeBSD 4.6.2	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

FreeBSD 4
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
FreeBSD 4.7	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
FreeBSD 4.8	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
FreeBSD 4.9	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
FreeBSD 4.10	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
FreeBSD 4.11	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	

FreeBSD 5
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
FreeBSD 5.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
FreeBSD 5.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
FreeBSD 5.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
FreeBSD 5.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

FreeBSD 5
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
FreeBSD 5.4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
FreeBSD 5.5	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

FreeBSD 5
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
FreeBSD 5.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
FreeBSD 5.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
FreeBSD 5.4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
FreeBSD 5.5	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

FreeBSD 6
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
FreeBSD 6.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	SMP
	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E , 6.0.5 ^E , 6.0.4 ^E , 6.0.3 ^E , 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E , 6.0 ^E	
	ACE 2.5.2 ^E , 2.5.1 ^E , 2.5 ^E , 2.0.5 ^E , 2.0.4 ^E , 2.0.3 ^E , 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E , 2.0 ^E	
FreeBSD 6.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	SMP
	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E , 6.0.5 ^E , 6.0.4 ^E , 6.0.3 ^E , 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E , 6.0 ^E	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	ACE 2.5.2 ^E , 2.5.1 ^E , 2.5 ^E , 2.0.5 ^E , 2.0.4 ^E , 2.0.3 ^E , 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E , 2.0 ^E	
FreeBSD 6.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	SMP (試験的にサポート)
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1	
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1	
FreeBSD 6.3	ESXi 5.0 ¹	e1000, Enhanced VMXNET, Vlance, VMXNET, BusLogic, IDE, LSI Logic, LSI Logic SAS, SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000, Enhanced VMXNET, Vlance, VMXNET, BusLogic, IDE, LSI Logic, LSI Logic SAS, SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 3, 1} , 4.0 U2 ^{2, 3, 1} , 4.0 U1 ^{2, 3, 1} , 4.0 ^{2, 3, 1}	e1000, Enhanced VMXNET, Vlance, VMXNET, BusLogic, IDE, LSI Logic, LSI Logic SAS, SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
FreeBSD 6.4	ESXi 5.0 ¹	e1000, Enhanced VMXNET, Vlance, VMXNET, BusLogic, IDE, LSI Logic, LSI Logic SAS, SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000, Enhanced VMXNET, Vlance, VMXNET, BusLogic, IDE, LSI Logic, LSI Logic SAS, SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 3, 1} , 4.0 U2 ^{2, 3, 1} , 4.0 U1 ^{2, 3, 1} , 4.0 ^{2, 3, 1}	e1000, Enhanced VMXNET, Vlance, VMXNET, BusLogic, IDE, LSI Logic, LSI Logic SAS, SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012935> を参照してください。

FreeBSD 6

32 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012938> を参照してください。

FreeBSD 6

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
FreeBSD 6.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
FreeBSD 6.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
FreeBSD 6.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1	SMP (試験的にサポート)
FreeBSD 6.3	ESXi 5.0 ¹ ESX 4.1 U1, 4.1 ¹ ESX 4.0 U3 ^{2, 3, 1} , 4.0 U2 ^{2, 3, 1} , 4.0 U1 ^{2, 3, 1} , 4.0 ^{2, 3, 1} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
FreeBSD 6.4	ESXi 5.0 ¹ ESX 4.1 U1, 4.1 ¹ ESX 4.0 U3 ^{2, 3, 1} , 4.0 U2 ^{2, 3, 1} , 4.0 U1 ^{2, 3, 1} , 4.0 ^{2, 3, 1} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。

2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012935> を参照してください。

3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012938> を参照してください。

FreeBSD 7
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
FreeBSD 7.0	ESXi 5.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1} , 4.0 U2 ^{2, 1} , 4.0 U1 ^{2, 1} , 4.0 ^{2, 1}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	SMP
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
FreeBSD 7.1	ESXi 5.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{3, 4, 5, 6, 2, 1} , 4.0 U2 ^{3, 4, 5, 6, 2, 1} , 4.0 U1 ^{3, 4, 5, 6, 2, 1} , 4.0 ^{3, 4, 5, 6, 2, 1}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E	SMP
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
FreeBSD 7.2	ESXi 5.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1} , 4.0 U2 ^{2, 1} , 4.0 U1 ^{2, 1}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
FreeBSD 7.3	ESXi 5.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1} , 4.0 U2 ^{2, 1}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1	

FreeBSD 7

32 ビット ゲスト OS のサポート

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012938> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012906> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012908> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012934> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012935> を参照してください。

FreeBSD 7

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
FreeBSD 7.0	ESXi 5.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1} , 4.0 U2 ^{2, 1} , 4.0 U1 ^{2, 1} , 4.0 ^{2, 1}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	SMP
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3 Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
FreeBSD 7.1	ESXi 5.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{3, 4, 5, 6, 7, 2, 1} , 4.0 U2 ^{3, 4, 5, 6, 7, 2, 1} , 4.0 U1 ^{3, 4, 5, 6, 7, 2, 1} , 4.0 ^{3, 4, 5, 6, 7, 2, 1}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	SMP
	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	SMP

FreeBSD 7

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
FreeBSD 7.2	ESXi 5.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1} , 4.0 U2 ^{2, 1} , 4.0 U1 ^{2, 1}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
FreeBSD 7.3	ESXi 5.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1} , 4.0 U2 ^{2, 1}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012938> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012906> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012907> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012908> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012934> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012935> を参照してください。

FreeBSD 8
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
FreeBSD 8.0	ESXi 5.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1 Fusion 3.1 4.0	
FreeBSD 8.1	ESXi 5.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	4.0	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。

FreeBSD 8
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
FreeBSD 8.0	ESXi 5.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 ¹	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1 Fusion 3.1 4.0	
FreeBSD 8.1	ESXi 5.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	4.0	

FreeBSD 8

64 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。

IBM

OS/2 Warp 4

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
OS/2 Warp 4.0	ESXi 5.0 ¹	Vlance, BusLogic, IDE, LSI Logic
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000, Vlance, BusLogic, IDE, LSI Logic
	ESX 4.0 U3 ^{2, 3, 4, 1} , 4.0 U2 ^{2, 3, 4, 1}	Vlance, BusLogic, IDE, LSI Logic
	ESX 4.0 U1 ^{2, 3, 4, 1} , 4.0 ^{2, 3, 4, 1}	e1000, Vlance, BusLogic, IDE, LSI Logic
	Server 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E	
OS/2 Warp Server for e-Business 4.5.2	ESXi 5.0 ¹	Vlance, BusLogic, IDE, LSI Logic
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000, Vlance, BusLogic, IDE, LSI Logic
	ESX 4.0 U3 ^{2, 3, 4, 1} , 4.0 U2 ^{2, 3, 4, 1}	Vlance, BusLogic, IDE, LSI Logic
	ESX 4.0 U1 ^{2, 3, 4, 1} , 4.0 ^{2, 3, 4, 1}	e1000, Vlance, BusLogic, IDE, LSI Logic
	Server 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011835> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011838> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011840> を参照してください。

Mandriva

Mandrake Linux 10.0 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Mandrake Linux 10.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Mandrake Linux 10.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

Mandrake Linux 8.0 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Mandrake Linux 8.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

Mandrake Linux 9.0 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Mandrake Linux 9.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Mandrake Linux 9.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Mandrake Linux 9.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

Mandriva Linux 2006
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Mandriva Linux 2006	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート) SMP

Mandriva Linux 2006
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Mandriva Linux 2006	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート) SMP

Mandriva Linux 2007
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandriva Linux 2007	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Mandriva Linux 2007.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0

Mandriva Linux 2007

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandriva Linux 2007	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Mandriva Linux 2007.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0

Mandriva Linux 2008

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Mandriva Linux 2008	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3 Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP SMP SMP
Mandriva Linux 2008.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0 Server 2.0.2, 2.0.1	 SMP

Mandriva Linux 2008

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Mandriva Linux 2008	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3 Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP SMP SMP
Mandriva Linux 2008.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0 Server 2.0.2, 2.0.1	 SMP

Mandriva Linux 2009

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Mandriva Linux 2009	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E Server 2.0.2, 2.0.1	SMP
Mandriva Linux 2009.1	Workstation 7.0.1 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Mandriva Linux 2009

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Mandriva Linux 2009	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E Server 2.0.2, 2.0.1	SMP
Mandriva Linux 2009.1	Workstation 7.0.1 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Mandriva Linux 4.0

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandriva Linux 4.0 Corporate Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0

Mandriva Linux 4.0

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース

サポートされているリリース

Mandriva Linux 4.0 Corporate Desktop

Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2,
6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0

Microsoft

MS-DOS

16 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
MS-DOS 6.22	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹ , 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2 ¹ , 4.0 U1 ¹ , 4.0 ¹	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。

Windows 2000

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows 2000 Advanced Server	ESXi 5.0 ¹	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2 ¹ , 4.0 U1 ¹ , 4.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{2, 1}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	4.0	
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
Windows 2000 Advanced Server Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	4.0	
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

Windows 2000

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows 2000 Advanced Server Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 4.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Windows 2000 Advanced Server Service Pack 3	ESXi 5.0 ¹ ESX 4.1 U1, 4.1 ¹ ESX 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2 ¹ , 4.0 U1 ¹ , 4.0 ¹ ESX 3.5 U5 ^{2, 1} , 3.5 U4 ^{2, 1} , 3.5 U3 ^{2, 1} , 3.5 U2 ^{2, 1} , 3.5 U1 ^{2, 1} , 3.5 ^{2, 1} ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 3} , 3.0.2 ^{1, 3} , 3.0.1 ^{1, 3} , 3.0 ^{1, 3} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 4.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 SMP SMP (試験的にサポート) SMP

Windows 2000
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows 2000 Advanced Server Service Pack 4	ESXi 5.0 ¹	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2 ¹ , 4.0 U1 ¹ , 4.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{2, 1} , 3.5 U4 ^{2, 1} , 3.5 U3 ^{2, 1} , 3.5 U2 ^{2, 1} , 3.5 U1 ^{2, 1} , 3.5 ^{2, 1}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 3} , 3.0.2 ^{1, 3} , 3.0.1 ^{1, 3} , 3.0 ^{1, 3}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	4.0	
ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	
Windows 2000 Advanced Server Service Pack 4 with Update Rollup #1	ESXi 5.0 ¹	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2 ¹ , 4.0 U1 ¹ , 4.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{2, 1} , 3.5 U4 ^{2, 1} , 3.5 U3 ^{2, 1} , 3.5 U2 ^{2, 1} , 3.5 U1 ^{2, 1} , 3.5 ^{2, 1}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 3} , 3.0.2 ^{1, 3} , 3.0.1 ^{1, 3} , 3.0 ^{1, 3}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
4.0		

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002082> を参照してください。

Windows 3.1 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows 3.1	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹ , 4.0 U3 ^{2, 1} , 4.0 U2 ^{2, 1} , 4.0 U1 ^{2, 1} , 4.0 ^{2, 1}	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	4.0	
ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		
Windows for Workgroups 3.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Windows for Workgroups 3.11	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Windows 3.11	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	4.0	
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011741> を参照してください。

Windows 7 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows 7 Starter	ESXi 5.0 ¹	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2 ¹ , 4.0 U1 ¹ , 4.0 ^{E, 2, 1}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{3, 1}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 6.5.3 ^E	SMP
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
4.0		

Windows 7

32 ビット ゲスト OS のサポート

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011709> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。

Windows 7

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows 7 Starter	ESXi 5.0 ¹	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2 ¹ , 4.0 U1 ¹ , 4.0 ^{E, 2, 1}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{3, 1}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 6.5.3 ^E Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0 4.0	SMP

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011709> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。

Windows 95
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows 95	ESXi 5.0 ^{1, 2} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2} ESX 4.0 U3 ^{1, 3, 2} , 4.0 U2 ^{1, 3, 2} , 4.0 U1 ^{1, 3, 2} , 4.0 ^{1, 3, 2} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
Windows 95 Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2} ESX 4.0 U3 ^{1, 3, 2} , 4.0 U2 ^{1, 3, 2} , 4.0 U1 ^{1, 3, 2} , 4.0 ^{1, 3, 2} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 4.0	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
Windows 95 OEM Service Release 1	ESXi 5.0 ^{1, 2} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2} ESX 4.0 U3 ^{1, 3, 2} , 4.0 U2 ^{1, 3, 2} , 4.0 U1 ^{1, 3, 2} , 4.0 ^{1, 3, 2} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
Windows 95 OEM Service Release 2	ESXi 5.0 ^{1, 2} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2} ESX 4.0 U3 ^{1, 3, 2} , 4.0 U2 ^{1, 3, 2} , 4.0 U1 ^{1, 3, 2} , 4.0 ^{1, 3, 2} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
Windows 95 OEM Service Release 2.1	ESXi 5.0 ^{1, 2} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2} ESX 4.0 U3 ^{1, 3, 2} , 4.0 U2 ^{1, 3, 2} , 4.0 U1 ^{1, 3, 2} , 4.0 ^{1, 3, 2} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能

Windows 95

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows 95 OEM Service Release 2.5	ESXi 5.0 ^{1, 2} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2} ESX 4.0 U3 ^{1, 3, 2} , 4.0 U2 ^{1, 3, 2} , 4.0 U1 ^{1, 3, 2} , 4.0 ^{1, 3, 2} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011739> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011740> を参照してください。

Windows 98

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows 98	ESXi 5.0 ^{1, 2} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2} ESX 4.0 U3 ^{1, 2} , 4.0 U2 ^{1, 2} , 4.0 U1 ^{1, 2} , 4.0 ^{1, 2} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 4.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011739> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。

Windows ME

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows Millennium Edition	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 4.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0

Windows NT

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows NT 4.0 Enterprise Edition	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 4.0	
Windows NT 4.0 Enterprise Edition Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 4.0	
Windows NT 4.0 Enterprise Edition Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 4.0	
Windows NT 4.0 Enterprise Edition Service Pack 3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 4.0	
Windows NT 4.0 Enterprise Edition Service Pack 4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 4.0	
Windows NT 4.0 Enterprise Edition Service Pack 5	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 4.0	
Windows NT 4.0 Enterprise Edition Service Pack 6	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 4.0	

Windows NT

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows NT 4.0 Enterprise Edition Service Pack 6a	ESXi 5.0 ^{1, 2} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2} ESX 4.0 U3 ^{1, 2} , 4.0 U2 ^{1, 2} , 4.0 U1 ^{1, 2} , 4.0 ^{1, 2} ESX 3.5 U5 ^{1, 3, 2} , 3.5 U4 ^{1, 3, 2} , 3.5 U3 ^{1, 3, 2} , 3.5 U2 ^{1, 3, 2} , 3.5 U1 ^{1, 3, 2} , 3.5 ^{1, 3, 2} ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{2, 4} , 3.0.2 ^{2, 4} , 3.0.1 ^{2, 4} , 3.0 ^{2, 4} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 4.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、メディア上で VMware Tools を利用可能 Vlance、VMXNET、BusLogic、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1003090> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002082> を参照してください。

Windows Preinstallation Environment

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Preinstallation Environment 1.0	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	
Windows Preinstallation Environment 1.1	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	
Windows Preinstallation Environment 1.2	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	
Windows Preinstallation Environment 2004	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	
Windows Preinstallation Environment 2005	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	

Windows Preinstallation Environment 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Preinstallation Environment 2.0	ESXi 5.0 ¹	Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2} , 4.0 U2 ^{1, 2} , 4.0 U1 ^{1, 2} , 4.0 ^{2, 1}	Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{3, 1, 2} , 3.5 U4 ^{2, 3, 1}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	
Windows Preinstallation Environment 2.1	ESXi 5.0 ¹	Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2} , 4.0 U2 ^{1, 2} , 4.0 U1 ^{1, 2} , 4.0 ^{2, 1}	Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011710> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。

Windows Preinstallation Environment 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Preinstallation Environment 1.0	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	
Windows Preinstallation Environment 1.1	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	
Windows Preinstallation Environment 1.2	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	
Windows Preinstallation Environment 2004	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	
Windows Preinstallation Environment 2005	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	

Windows Preinstallation Environment 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Preinstallation Environment 2.0	ESXi 5.0 ¹	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2} , 4.0 U2 ^{1, 2} , 4.0 U1 ^{1, 2} , 4.0 ^{2, 1}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{3, 1, 2} , 3.5 U4 ^{2, 3, 1}	e1000、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	
Windows Preinstallation Environment 2.1	ESXi 5.0 ¹	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2} , 4.0 U2 ^{1, 2} , 4.0 U1 ^{1, 2} , 4.0 ^{2, 1}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011710> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。

Windows Recovery Environment 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows Recovery Environment	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Windows Recovery Environment 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows Recovery Environment	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E

Windows Recovery Environment
64 ビット ゲスト OS のサポート

サポートに関する注記:
E. このリリースは試験的にサポートされています

Windows Server 2003
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Server 2003 Datacenter Edition	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5, 8} , 3.5 U4 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5, 8} , 3.5 U3 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5, 8} , 3.5 U2 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5, 8} , 3.5 U1 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5, 8} , 3.5 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5, 8}	e1000、Enhanced VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 8, 9} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 8, 9} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9} , 3.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9}	SMP
	Workstation 7.0	
	Workstation 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	4.0	
ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1		
Server 2.0.1 ¹	SMP	

Windows Server 2003
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Server 2003 Datacenter Edition R2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5} , 3.5 U4 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5} , 3.5 U3 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5} , 3.5 U2 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5} , 3.5 U1 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5} , 3.5 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 10, 5, 9} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 10, 5, 9} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4, 10, 5, 9} , 3.0 ^{1, 2, 3, 4, 10, 5, 9}	SMP
	Workstation 7.0	
	Workstation 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	4.0	
Server 2.0.1 ¹ , 2.0 ¹	SMP	

Windows Server 2003
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Server 2003 Datacenter Edition Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5} , 3.5 U4 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5} , 3.5 U3 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U2 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5}	e1000、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5} , 3.5 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 10, 5, 9} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 10, 5, 9} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4, 10, 5, 9} , 3.0 ^{1, 2, 3, 4, 10, 5, 9}	SMP
	Workstation 7.0	
	Workstation 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP（試験的にサポート）
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3 4.0	
ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1		
Server 2.0.1 ¹ , 2.0 ¹	SMP	

Windows Server 2003
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Server 2003 Datacenter Edition Service Pack 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5} , 3.5 U4 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5} , 3.5 U3 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5} , 3.5 U2 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5} , 3.5 U1 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5} , 3.5 ^{6, 1, 2, 3, 4, 7, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 10, 5, 9} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 10, 5, 9} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4, 10, 5, 9} , 3.0 ^{1, 2, 3, 4, 10, 5, 9}	SMP
	Workstation 7.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	4.0	
Server 2.0.1 ¹ , 2.0 ¹	SMP	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011701> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011702> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011703> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013083> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1007195> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1003020> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002082> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/2021> を参照してください。

Windows Server 2003
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Server 2003 Datacenter x64 Edition R2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 8, 6} , 3.5 U4 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 8, 6} , 3.5 U3 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 8, 6} , 3.5 U2 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 8, 6} , 3.5 U1 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 8, 6} , 3.5 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 8, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10}	SMP
	Workstation 7.0, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 4.0 Server 2.0.1 ² , 2.0 ²	SMP
Windows Server 2003 Datacenter x64 Edition Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3 4.0	
	Server 2.0.1 ² , 2.0 ²	SMP

Windows Server 2003
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Server 2003 Datacenter x64 Edition	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 8, 6, 11} , 3.5 U4 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 8, 6, 11} , 3.5 U3 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 8, 6, 11} , 3.5 U2 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 8, 6, 11} , 3.5 U1 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 8, 6, 11} , 3.5 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 8, 6, 11}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 11, 10} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 11, 10} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 11, 10}	SMP
	Workstation 7.0, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	4.0	
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1	
Windows Server 2003 Datacenter x64 Edition Service Pack 2	Server 2.0.1 ² , 2.0 ²	SMP
	ESXi 5.0 ^{2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{7, 2, 3, 4, 5, 8, 6} , 3.5 U4 ^{7, 2, 3, 4, 5, 8, 6} , 3.5 U3 ^{7, 2, 3, 4, 5, 8, 6} , 3.5 U2 ^{7, 2, 3, 4, 5, 8, 6} , 3.5 U1 ^{7, 2, 3, 4, 5, 8, 6} , 3.5 ^{7, 2, 3, 4, 5, 8, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{2, 3, 4, 5, 9, 6, 10} , 3.0.2 ^{2, 3, 4, 5, 9, 6, 10} , 3.0.1 ^{2, 3, 4, 5, 9, 6, 10}	SMP
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	4.0	
	Server 2.0.1 ² , 2.0 ²	SMP

Windows Server 2003

64 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006576> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011701> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011702> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011703> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013083> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1007195> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/2021> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002082> を参照してください。
11. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1003020> を参照してください。

Windows Server 2008

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Server 2008 Standard Edition Service Pack 1	ESXi 5.0 ¹	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2 ¹ , 4.0 U1 ¹ , 4.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{2, 1}	e1000、Enhanced VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U4 ^{2, 1} , 3.5 U3 ^{2, 1} , 3.5 U2 ^{2, 1}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5 ^E , 6.0.4 ^E , 6.0.3 ^E , 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E	SMP
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E , 2.0 ^E	SMP
	4.0	
ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5		
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	

Windows Server 2008

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Server 2008 Standard Edition Service Pack 2	ESXi 5.0 ¹	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2 ¹ , 4.0 U1 ¹ , 4.0 ¹	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{2, 1}	e1000、Enhanced VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U4 ^{2, 1}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0 4.0	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。

Windows Server 2008
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Server 2008 Standard Edition Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2} , 4.0 U2 ^{1, 2} , 4.0 U1 ^{1, 2} , 4.0 ^{1, 2}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{3, 1, 2} , 3.5 U4 ^{3, 1, 2} , 3.5 U3 ^{3, 1, 2} , 3.5 U2 ^{3, 1, 2}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5 ^E , 6.0.4 ^E , 6.0.3 ^E , 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E	SMP
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E , 2.0 ^E	SMP
	4.0	
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5	
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	
Windows Server 2008 Standard Edition Service Pack 2	ESXi 5.0 ²	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ²	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ² , 4.0 U2 ² , 4.0 U1 ² , 4.0 ²	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{3, 2} , 3.5 U4 ^{3, 2}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
4.0		

Windows Server 2008

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Server 2008 Standard Edition R2	ESXi 5.0 ^{1, 2}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2} , 4.0 U2 ^{1, 2} , 4.0 U1 ^{1, 2} , 4.0 ^{E, 1, 2, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{3, ?1, ?2}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6 ^E , 2.0.5 ^E , 2.0.4 ^E , 2.0.3 ^E 4.0	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006576> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011709> を参照してください。

Windows Vista
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Vista Business	ESXi 5.0 ¹	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2 ¹ , 4.0 U1 ¹ , 4.0 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{2, 1} , 3.5 U4 ^{2, 1} , 3.5 U3 ^{2, 1} , 3.5 U2 ^{2, 1} , 3.5 U1 ^{2, 1} , 3.5 ^{2, 1}	BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^E , 3.0.3 ^E , 3.1.4, 3.0.2 ^E , 3.1.4, 3.0.1 ^E , 3.1.4, 3.0 ^E , 3.1.4	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	4.0	
ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	
Windows Vista Business Service Pack 1	ESXi 5.0 ¹	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2 ¹ , 4.0 U1 ¹ , 4.0 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{2, 1} , 3.5 U4 ^{2, 1} , 3.5 U3 ^{2, 1} , 3.5 U2 ^{2, 1} , 3.5 U1 ^{2, 1} , 3.5 ^{2, 1}	BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^E , 3.0.3 ^E , 3.1.4, 3.0.2 ^E , 3.1.4, 3.0.1 ^E , 3.1.4, 3.0 ^E , 3.1.4	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	4.0	
ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4		
Server 2.0.2, 2.0.1	SMP	

Windows Vista

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Vista Business Service Pack 2	ESXi 5.0 ¹	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2 ¹ , 4.0 U1 ¹ , 4.0 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{2, 1} , 3.5 U4 ^{2, 1}	BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0 4.0	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011728> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002082> を参照してください。

Windows Vista
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Vista Business	ESXi 5.0 ^{1, 2}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2} , 4.0 U2 ^{1, 2} , 4.0 U1 ^{1, 2} , 4.0 ^{1, 2}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{3, 1, 2} , 3.5 U4 ^{3, 1, 2} , 3.5 U3 ^{3, 1, 2} , 3.5 U2 ^{3, 1, 2} , 3.5 U1 ^{3, 1, 2} , 3.5 ^{3, 1, 2}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^E , 3.0.3 ^E . 1. 4. 2. 5, 3.0.2 ^E . 1. 4. 2. 5, 3.0.1 ^E . 1. 6. 4. 2. 5, 3.0 ^E . 1. 6. 4. 2. 5	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	4.0	
ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	
Windows Vista Business Service Pack 1	ESXi 5.0 ²	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ²	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ² , 4.0 U2 ² , 4.0 U1 ² , 4.0 ²	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{3, 2} , 3.5 U4 ^{3, 2} , 3.5 U3 ^{3, 2} , 3.5 U2 ^{3, 2} , 3.5 U1 ^{3, 2} , 3.5 ^{3, 2}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^E , 3.0.3 ^E . 4. 2. 5, 3.0.2 ^E . 4. 2. 5, 3.0.1 ^E . 6. 4. 2. 5, 3.0 ^E . 6. 4. 2. 5	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	4.0	
ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4		
Server 2.0.2, 2.0.1	SMP	

Windows Vista

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows Vista Business Service Pack 2	ESXi 5.0 ²	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ²	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ² , 4.0 U2 ² , 4.0 U1 ² , 4.0 ²	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{3, 2} , 3.5 U4 ^{3, 2}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
	4.0	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006576> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011728> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002082> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/6894463> を参照してください。

Windows XP
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows XP Home Edition	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{5, 1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{5, 1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{5, 1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U4 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U3 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U2 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U1 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 ^{6, 1, 2, 3, 4}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 7} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 7} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4, 7}	SMP
	ESX 3.0 ^{1, 2, 3, 4, 7}	
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	4.0	
ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		
Windows XP Home Edition Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{5, 1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{5, 1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{5, 1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U4 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U3 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U2 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U1 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 ^{6, 1, 2, 3, 4}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 7} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 7} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4, 7}	SMP
	ESX 3.0 ^{1, 2, 3, 4, 7}	
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
	4.0	
ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		

Windows XP
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows XP Home Edition Service Pack 1a	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 4.0	
Windows XP Home Edition Service Pack 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3} ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{5, 1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{5, 1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{5, 1, 2, 3, 4} ESX 3.5 U5 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U4 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U3 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U2 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U1 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 ^{6, 1, 2, 3, 4} ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 7} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 7} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4, 7} ESX 3.0 ^{1, 2, 3, 4, 7} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3 Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0 4.0 ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1 ¹ , 2.0 ¹	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 SMP SMP（試験的にサポート） SMP SMP
Windows XP Embedded Service Pack 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3} ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{5, 1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{5, 1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{5, 1, 2, 3, 4} ESX 3.5 U5 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U4 ^{6, 1, 2, 3, 4, a}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能 Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能

Windows XP

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows XP Home Edition Service Pack 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 8}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1 ^{8, 4.1^{1, 2, 3, 8}}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 8} , 4.0 U2 ^{5, 1, 2, 3, 4, 8} , 4.0 U1 ^{5, 1, 2, 3, 4, 8} , 4.0 ^{5, 1, 2, 3, 4, 8}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U4 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U3 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U2 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U1 ^{6, 1, 2, 3, 4} , 3.5 ^{6, 1, 2, 3, 4}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 7} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 7} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
4.0		
Server 2.0.2, 2.0.1 ¹	SMP	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011701> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011703> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013083> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1016456> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002082> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/482371> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

a. このリリースのサポートには、パッチ ESX350-200907403-BG が必要です。

Windows XP

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows XP Professional x64 Edition Service Pack 1	Workstation 7.0.1, 7.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
	4.0	

Windows XP

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Windows XP Professional x64 Edition Service Pack 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 U4 ^{5, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U3 ^{5, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U2 ^{5, 1, 2, 3, 4} , 3.5 U1 ^{5, 1, 2, 3, 4} , 3.5 ^{5, 1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 6, 7} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 6, 7} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 6, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	Server 2.0.2, 2.0.1 ¹ , 2.0 ¹	SMP
Windows XP Professional x64 Edition	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011701> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011703> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013083> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006224> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1003374> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002082> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/6894463> を参照してください。

Novell

NetWare 4

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
NetWare 4.2	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0

NetWare 5

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
NetWare 5.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
NetWare 5.1 Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
NetWare 5.1 Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
NetWare 5.1 Service Pack 3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
NetWare 5.1 Service Pack 4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
NetWare 5.1 Service Pack 5	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
NetWare 5.1 Service Pack 6	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
NetWare 5.1 Service Pack 7	ESXi 5.0 ¹ ESX 4.1 U1, 4.1 ¹ ESX 4.0 U3 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 4.0 U1 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 4.0 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能

NetWare 5 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
NetWare 5.1 Service Pack 8	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS
	ESX 4.0 U3 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 4.0 U1 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 4.0 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 3.5 U2 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 3.5 U1 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 3.5 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 3.0.2 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 3.0.1 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 3.0 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7}	
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)	
	Fusion 3.1, 3.0.1 ^E , 3.0 ^E	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012940> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012963> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012965> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012980> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013088> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012969> を参照してください。

NetWare 6 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
NetWare 6.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
NetWare 6.0 Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
NetWare 6.0 Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	

NetWare 6

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
NetWare 6.0 Service Pack 3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
NetWare 6.0 Service Pack 4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
NetWare 6.0 Service Pack 5	ESXi 5.0 ¹ ESX 4.1 U1, 4.1 ¹ ESX 4.0 U3 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 4.0 U1 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 4.0 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} ESX 3.5 U5 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} ESX 3.5 U3 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 3.5 U2 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 3.5 U1 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} , 3.5 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 7} ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 8, 7} , 3.0.2 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 8, 7} , 3.0.1 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 8, 7} , 3.0 ^{2, 3, 4, 1, 5, 6, 8, 7} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能 Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能 SMP（試験的にサポート）

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012940> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012963> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012965> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012979> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012980> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012969> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012981> を参照してください。

NetWare 6.5

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
NetWare 6.5	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4} , 3.0 ^{1, 2, 3, 4}	
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
NetWare 6.5 Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	ESX 3.0 ^{1, 2, 3, 4} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
NetWare 6.5 Service Pack 3	ESX 3.0 ^{1, 5, 2, 3, 4} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
NetWare 6.5 Service Pack 4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
NetWare 6.5 Service Pack 4a	ESXi 5.0 ⁴	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ⁴	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4} , 3.0 ^{1, 2, 3, 4}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	

NetWare 6.5
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
NetWare 6.5 Service Pack 5	ESXi 5.0 ⁴	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ⁴	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS
	ESX 4.0 U3 ^{1, 5, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 5, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 5, 2, 3, 4} , 4.0 ^{1, 5, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 5, 2, 3, 4} , 3.5 U4 ^{1, 5, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 5, 2, 3, 4} , 3.5 U2 ^{1, 5, 2, 3, 4} , 3.5 U1 ^{1, 5, 2, 3, 4} , 3.5 ^{1, 5, 2, 3, 4}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 5, 2, 3, 4} , 3.0.2 ^{1, 5, 2, 3, 4} , 3.0.1 ^{1, 5, 2, 3, 4} , 3.0 ^{1, 5, 2, 3, 4}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
NetWare 6.5 Service Pack 6	ESXi 5.0 ⁴	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ⁴	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4, a} , 3.0 ^{1, 2, 3, 4, b}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP

NetWare 6.5

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
NetWare 6.5 Service Pack 7	ESXi 5.0 ⁴	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ⁴	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
NetWare 6.5 Service Pack 8	ESXi 5.0 ⁴	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ⁴	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1 ^E , 3.0 ^E	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012940> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012963> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012965> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012961> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

- a. このリリースのサポートには、パッチ 1271657 が必要です。
- a. このリリースのサポートには、パッチ 6530518 が必要です。

Novell Linux Desktop 9
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Novell Linux Desktop 9.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Novell Linux Desktop 9.0 Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
Novell Linux Desktop 9.0 Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Novell Linux Desktop 9.0 Service Pack 3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1 ^E , 3.0 ^E	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Open Enterprise Server 1
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Open Enterprise Server 1.0 Service Pack 1	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
Open Enterprise Server 1.0 Service Pack 2	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP

SUSE Linux 10
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux 10.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
SUSE Linux 10.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP

SUSE Linux 10
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux 10.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
SUSE Linux 10.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP

SUSE Linux 7
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux 7.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

SUSE Linux 8
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux 8.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
SUSE Linux 8.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
SUSE Linux 8.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

SUSE Linux 9
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux 9.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート) SMP

SUSE Linux 9
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux 9.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
SUSE Linux 9.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
SUSE Linux 9.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP

SUSE Linux 9
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux 9.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
SUSE Linux 9.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
SUSE Linux 9.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP

SUSE Linux 9
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux 9.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート) SMP

SUSE Linux Enterprise 10
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Desktop 10	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能 e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能 e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能 Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 準仮想化 (VMI)、SMP

SUSE Linux Enterprise 10
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 10	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7}	準仮想化 (VMI)、SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

SUSE Linux Enterprise 10
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7, a}	準仮想化 (VMI)、SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5	
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 12, 10, 11, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 12, 10, 11, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 12, 10, 11, 7, a}	準仮想化 (VMI)、SMP
Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E ACE 2.7, 2.5.2 ^E , 2.5.1 ^E , 2.5 ^E , 2.0.5 ^E , 2.0.4 ^E , 2.0.3 ^E , 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0		

SUSE Linux Enterprise 10
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7, b} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7, c} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3 Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能 e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能 e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能 Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 準仮想化 (VMI)、SMP SMP

SUSE Linux Enterprise 10
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 13, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 13} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 13} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 13}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 13} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 13}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7, b} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7}	準仮想化 (VMI)、SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
	Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3 Server 2.0.2, 2.0.1	

SUSE Linux Enterprise 10
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化（VMI）、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化（VMI）、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{14, 1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化（VMI）、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化（VMI）、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1	
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化（VMI）、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化（VMI）、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{14, 1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化（VMI）、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 7}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化（VMI）、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化（VMI）、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1		

SUSE Linux Enterprise 10
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{3, 6, 1, 2, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{3, 6, 1, 2, 4, 5} , 4.0 U2 ^{3, 6, 1, 2, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化（VMI）、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{3, 6, 1, 2, 4, 5} , 4.0 U3 ^{3, 6, 1, 2, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U2 ^{3, 6, 1, 2, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、準仮想化（VMI）、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1009129> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/977> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/51306> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1005100> を参照してください。
11. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1005107> を参照してください。
12. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002082> を参照してください。
13. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1005701> を参照してください。
14. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1014739> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

- a. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1002082 が必要です。
- b. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1005107 が必要です。
- c. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1005100 が必要です。

SUSE Linux Enterprise 10
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Desktop 10	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5	

SUSE Linux Enterprise 10
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 10	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	
ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0		

SUSE Linux Enterprise 10
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7, a}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5	

SUSE Linux Enterprise 10
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 12, 10, 11, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 12, 10, 11, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 12, 10, 11, 7, a}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E	
	ACE 2.7, 2.5.2 ^E , 2.5.1 ^E , 2.5 ^E , 2.0.5 ^E , 2.0.4 ^E , 2.0.3 ^E , 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

SUSE Linux Enterprise 10
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7, b} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7, c}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	
Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3		
Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	
ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5		

SUSE Linux Enterprise 10
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3	
Fusion 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	
ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3		
Server 2.0.2, 2.0.1		

SUSE Linux Enterprise 10
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{13, 1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1		
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{13, 1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
ESX 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能	
Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1		
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{3, 6, 1, 2, 4, 5} , 4.0 U3 ^{3, 6, 1, 2, 4, 5} , 4.0 U2 ^{3, 6, 1, 2, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

SUSE Linux Enterprise 10 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{3, 6, 1, 2, 4, 5} , 4.0 U3 ^{3, 6, 1, 2, 4, 5} , 4.0 U2 ^{3, 6, 1, 2, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1009129> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/977> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/51306> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1005100> を参照してください。
11. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1005107> を参照してください。
12. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002082> を参照してください。
13. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1014739> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

- a. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1002082 が必要です。
- b. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1005107 が必要です。
- c. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1005100 が必要です。

SUSE Linux Enterprise 11
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Desktop 11	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、準仮想化 (VMI)、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{8, 9, 1, 2, 3, 4, 5, 6, a, b}	e1000、Enhanced VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0 4.0	
SUSE Linux Enterprise Server 11	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、準仮想化 (VMI)、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U4 ^{8, 9, 1, 2, 3, 4, 5, 6, a, b} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0 4.0 Server 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、BusLogic、LSI Logic、準仮想化 (VMI)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能

SUSE Linux Enterprise 11
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Desktop 11 Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド vCPU、準仮想化（VMI）、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 10}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	4.0	
SUSE Linux Enterprise Server 11 Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、準仮想化（VMI）、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 10}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3（推奨）、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	4.0	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1009129> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。

SUSE Linux Enterprise 11 32 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1010126> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011800> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1022632> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

- a. このリリースのサポートには、パッチ ESX350-200904401-BG が必要です。
- b. このリリースのサポートには、パッチ ESX350-200906406-BG が必要です。

SUSE Linux Enterprise 11 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Desktop 11	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{8, 1, 2, 3, 4, 5, 6, a} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0 4.0	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能 e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能 e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能 e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能

SUSE Linux Enterprise 11
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 11	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{8, 1, 2, 3, 4, 5, 6, a}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0.6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0.4.0 Server 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E	
SUSE Linux Enterprise Desktop 11 Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 9} 4.0	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
SUSE Linux Enterprise Server 11 Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 9} 4.0	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

SUSE Linux Enterprise 11 64 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1009129> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1010126> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1022632> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

a. このリリースのサポートには、パッチ ESX350-200904401-BG が必要です。

SUSE Linux Enterprise 7 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 7	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
SUSE Linux Enterprise Server 7 Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
SUSE Linux Enterprise Server 7 Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
SUSE Linux Enterprise Server 7 Service Pack 3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	

SUSE Linux Enterprise 7 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux Enterprise Server 7	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
SUSE Linux Enterprise Server 7 Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
SUSE Linux Enterprise Server 7 Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
SUSE Linux Enterprise Server 7 Service Pack 3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

SUSE Linux Enterprise 8
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 8	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
SUSE Linux Enterprise Server 8 Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
SUSE Linux Enterprise Server 8 Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
SUSE Linux Enterprise Server 8 Service Pack 2a	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
SUSE Linux Enterprise Server 8 Service Pack 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 3.0 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 SMP
SUSE Linux Enterprise Server 8 Service Pack 4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 SMP

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。

SUSE Linux Enterprise 8 32 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1009129> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/977> を参照してください。

SUSE Linux Enterprise 8 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux Enterprise Server 8	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
SUSE Linux Enterprise Server 8 Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
SUSE Linux Enterprise Server 8 Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
SUSE Linux Enterprise Server 8 Service Pack 2a	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
SUSE Linux Enterprise Server 8 Service Pack 3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
SUSE Linux Enterprise Server 8 Service Pack 4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

SUSE Linux Enterprise 9
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 9	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		
ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		

SUSE Linux Enterprise 9
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	

SUSE Linux Enterprise 9
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	

SUSE Linux Enterprise 9
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7} , 3.0 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	
SUSE Linux Enterprise Desktop 9 Service Pack 4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	

SUSE Linux Enterprise 9
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 11, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 11, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 11, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E , 6.0.5 ^E , 6.0.4 ^E , 6.0.3 ^E , 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E , 6.0 ^E	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
	ACE 2.5.2 ^E , 2.5.1 ^E , 2.5 ^E , 2.0.5 ^E , 2.0.4 ^E , 2.0.3 ^E , 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E , 2.0 ^E	
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1009129> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/977> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/51306> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1005100> を参照してください。
11. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1005107> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

a. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1002431 が必要です。

SUSE Linux Enterprise 9
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 9	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	

SUSE Linux Enterprise 9
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 9, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 9, 6, 10, 11, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)	
Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		
ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	
SUSE Linux Enterprise Desktop 9 Service Pack 4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	

SUSE Linux Enterprise 9
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 11, 7} , 3.0.2 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 11, 7} , 3.0.1 ^{1, 8, 2, 3, 4, 5, 6, 11, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
ACE 2.5.2 ^E , 2.5.1 ^E , 2.5 ^E , 2.0.5 ^E , 2.0.4 ^E , 2.0.3 ^E , 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E , 2.0 ^E		
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1009129> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/977> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/51306> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1005100> を参照してください。
11. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1005107> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

a. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1002431 が必要です。

openSUSE 10
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
openSUSE 10.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E , 6.0.5 ^E , 6.0.4 ^E , 6.0.3 ^E , 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E , 6.0 ^E ACE 2.5.2 ^E , 2.5.1 ^E , 2.5 ^E , 2.0.5 ^E , 2.0.4 ^E , 2.0.3 ^E , 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E , 2.0 ^E Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート) SMP
openSUSE 10.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1 ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1	SMP (試験的にサポート)

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

openSUSE 10
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
openSUSE 10.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E , 6.0.5 ^E , 6.0.4 ^E , 6.0.3 ^E , 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E , 6.0 ^E ACE 2.5.2 ^E , 2.5.1 ^E , 2.5 ^E , 2.0.5 ^E , 2.0.4 ^E , 2.0.3 ^E , 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E , 2.0 ^E Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート) SMP
openSUSE 10.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1 ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1	SMP (試験的にサポート)

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

openSUSE 11
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
openSUSE 11.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 4.0	
openSUSE 11.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2 Fusion 3.1, 3.0.1 ^E , 3.0 ^E 4.0	SMP (試験的にサポート)
openSUSE 11.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1 4.0	
openSUSE 11.3	4.0	

サポートに関する注記:
E. このリリースは試験的にサポートされています

openSUSE 11
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
openSUSE 11.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 4.0	
openSUSE 11.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2 Fusion 3.1, 3.0.1 ^E , 3.0 ^E 4.0	SMP (試験的にサポート)
openSUSE 11.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1 4.0	
openSUSE 11.3	4.0	

サポートに関する注記:
E. このリリースは試験的にサポートされています

Oracle

Oracle Enterprise Linux 4 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Oracle Enterprise Linux 4.5	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
Oracle Enterprise Linux 4.6	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
Oracle Enterprise Linux 4.7	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
Oracle Enterprise Linux 4.8	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。

Oracle Enterprise Linux 4
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Oracle Enterprise Linux 4.5	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
Oracle Enterprise Linux 4.6	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
Oracle Enterprise Linux 4.7	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
Oracle Enterprise Linux 4.8	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。

Oracle Enterprise Linux 5
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Oracle Enterprise Linux 5.0	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	
Oracle Enterprise Linux 5.1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	
Oracle Enterprise Linux 5.2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能（試験的にサポート）
	ESX 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	

Oracle Enterprise Linux 5
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Oracle Enterprise Linux 5.3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能（試験的にサポート）
	ESX 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Fusion 3.1, 3.0.1 ^E , 3.0 ^E	
Oracle Enterprise Linux 5.4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能（試験的にサポート）
	ESX 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1	
Oracle Enterprise Linux 5.5	ESXi 5.0 ^{2, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{2, 4, 5, 6} , 4.0 U3 ^{2, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{2, 4, 5, 6} , 4.0 U1, 4.0, 3.5 U5	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1007020> を参照してください。

Oracle Enterprise Linux 5 32 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。

Oracle Enterprise Linux 5 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Oracle Enterprise Linux 5.0	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	SMP
Oracle Enterprise Linux 5.1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	SMP

Oracle Enterprise Linux 5
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Oracle Enterprise Linux 5.2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能 (試験的にサポート)
	ESX 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	SMP
Oracle Enterprise Linux 5.3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能 (試験的にサポート)
	ESX 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1 ^E , 3.0 ^E	

Oracle Enterprise Linux 5
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Oracle Enterprise Linux 5.4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能 (試験的にサポート)
	ESX 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1	
Oracle Enterprise Linux 5.5	ESXi 5.0 ^{2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{2, 3, 4, 5} , 4.0 U3 ^{2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{2, 3, 4, 5} , 4.0 U1, 4.0, 3.5 U5	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。

Oracle Linux 4
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Oracle Linux 4.9	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1、4.0 U3	
	ESX 4.0 U2	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/2005980> を参照してください。

Oracle Linux 4
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Oracle Linux 4.9	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1、4.0 U3	
	ESX 4.0 U2	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/2005980> を参照してください。

Oracle Linux 6
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Oracle Linux 6.0	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1 ⁵	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

Oracle Linux 6
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Oracle Linux 6.1	ESXi 5.0 ⁶	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI (推奨)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI (推奨)、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/2003936> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/2005980> を参照してください。

Oracle Linux 6
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Oracle Linux 6.0	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1 ⁵	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Oracle Linux 6.1	ESXi 5.0 ⁶	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI (推奨)、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI (推奨)、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/2003936> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/2005980> を参照してください。

Red Hat

Fedora 11 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Fedora 11	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E	SMP (試験的にサポート)

サポートに関する注記:
E. このリリースは試験的にサポートされています

Fedora 11 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Fedora 11	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E	SMP (試験的にサポート)

サポートに関する注記:
E. このリリースは試験的にサポートされています

Fedora 12 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Fedora 12	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1

Fedora 12 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Fedora 12	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1

Red Hat Enterprise Linux 2.1
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 2.1 AS	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 2.1 AS Update 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Red Hat Enterprise Linux 2.1 AS Update 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Red Hat Enterprise Linux 2.1 AS Update 3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Red Hat Enterprise Linux 2.1 AS Update 4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Red Hat Enterprise Linux 2.1 AS Update 5	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Red Hat Enterprise Linux 2.1 AS Update 6	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 2.1 AS Update 7	ESXi 5.0 ^{1, 3, 4, 5, 6} ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 3, 4, 5, 6} ESX 4.0 U3 ^{1, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 3, 4, 5, 6} ESX 3.5 U5 ^{1, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 3, 4, 7, 5, 6} ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 3.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、SMP e1000、Vlance、VMXNET、BusLogic、IDE、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 Vlance、VMXNET、BusLogic、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能 SMP SMP (試験的にサポート)

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/977> を参照してください。

Red Hat Enterprise Linux 2.1 32 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008090> を参照してください。

Red Hat Enterprise Linux 3 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	

Red Hat Enterprise Linux 3
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

Red Hat Enterprise Linux 3
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 5	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)

Red Hat Enterprise Linux 3
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 6	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 7	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)

Red Hat Enterprise Linux 3
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 8	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 9	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	SMP
Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/630279> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008090> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/977> を参照してください。

Red Hat Enterprise Linux 3
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	

Red Hat Enterprise Linux 3
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

Red Hat Enterprise Linux 3
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 5	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)

Red Hat Enterprise Linux 3
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 6	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 7	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)

Red Hat Enterprise Linux 3
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 8	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート) SMP
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 9	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 7, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.2 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6} , 3.0.1 ^{1, 2, 8, 3, 4, 5, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/630279> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008090> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/977> を参照してください。

Red Hat Enterprise Linux 4
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)

Red Hat Enterprise Linux 4
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.0 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)

Red Hat Enterprise Linux 4
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.0 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 4.5 AS	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
Workstation 6.0.1	SMP (試験的にサポート)	
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	

Red Hat Enterprise Linux 4
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 4.6 AS	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 4.7 AS	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	Server 2.0.2, 2.0.1	SMP
	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
Red Hat Enterprise Linux 4.7 AS	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5	
	Server 2.0.2, 2.0.1	SMP

Red Hat Enterprise Linux 4
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 4.8 AS	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E	SMP (試験的にサポート)
	Server 2.0.2, 2.0.1	SMP
Red Hat Enterprise Linux 4.9 AS	ESXi 5.0 ^{2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1 ^{3, 2, 1, 4} , 4.1 ^{3, 2, 1, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{3, 1, 2, 4, 5, 6}	e1000、Vlance、VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U2 ^{3, 2, 1, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{3, 2, 1, 4, 6}	Enhanced VMXNET、Vlance、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/8964517> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008090> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/977> を参照してください。

Red Hat Enterprise Linux 4
32 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/51306> を参照してください。

Red Hat Enterprise Linux 4
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	
	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	

Red Hat Enterprise Linux 4
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 1	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 2	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0E, 1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)

Red Hat Enterprise Linux 4
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 3	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.0E ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 4	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 10, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート) SMP

Red Hat Enterprise Linux 4
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 4.5 AS	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート) SMP
Red Hat Enterprise Linux 4.6 AS	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1	SMP (試験的にサポート) SMP SMP

Red Hat Enterprise Linux 4
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 4.7 AS	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.1 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0 Server 2.0.2, 2.0.1	SMP (試験的にサポート) SMP
Red Hat Enterprise Linux 4.8 AS	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 7, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 6, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E Server 2.0.2, 2.0.1	SMP (試験的にサポート) SMP
Red Hat Enterprise Linux 4.9 AS	ESXi 5.0 ^{2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1 ^{3, 2, 1, 4} , 4.1 ^{3, 2, 1, 4} , 4.0 U3 ^{3, 1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{3, 2, 1, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{3, 2, 1, 4, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

Red Hat Enterprise Linux 4 64 ビット ゲスト OS のサポート

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/8964517> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008090> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/977> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/51306> を参照してください。

Red Hat Enterprise Linux 5 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 5.0 Advanced Platform	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{7, 1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10} , 3.5 U4 ^{7, 1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 11, 2, 3, 4, 5, 6, 9, 10} , 3.0.2 ^{1, 11, 2, 3, 4, 5, 6, 9, 10}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
	4.0	
ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		

Red Hat Enterprise Linux 5
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 5.1 Advanced Platform	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{7, 1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10} , 3.5 U4 ^{7, 1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^a , 3.0.3 ^{1, 11, 2, 3, 4, 5, 6, 12, 9, 10} , a, 3.0.2 ^{1, 11, 2, 3, 4, 5, 6, 12, 9, 10}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP（試験的にサポート）
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	4.0	
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5	
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP	

Red Hat Enterprise Linux 5
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 5.2 Advanced Platform	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6} , 4.0 ^{7, 1, 2, 3, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{7, 1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, 10} , 3.5 U4 ^{7, 1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9} , 3.5 ^{1, 2, 3, 4, 8, 5, 6, 9, b}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 11, 2, 3, 4, 5, 6, 9, 10} , 3.0.2 ^{1, 11, 2, 3, 4, 5, 6, 9, 10}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP（試験的にサポート）
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 4.0	SMP
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5	
	Server 2.0.2, 2.0.1	SMP

Red Hat Enterprise Linux 5
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 5.3 Advanced Platform	ESXi 5.0 ^{1, 2, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 ^{1, 2, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 4, 8, 5, 6, 9, 10} , 3.5 U4 ^{1, 2, 4, 8, 5, 6, 9}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 4, 8, 5, 6, 9} , 3.5 U2 ^{1, 2, 4, 8, 5, 6, 9}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 11, 2, 4, 5, 6, 9, 10} , 3.0.2 ^{1, 11, 2, 4, 5, 6, 9, 10}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E	SMP（試験的にサポート）
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0 4.0 Server 2.0.2, 2.0.1	SMP
Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform	ESXi 5.0 ^{1, 2, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 U2 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 U1 ^{1, 2, 4, 5, 6} , 4.0 ^{13, 1, 2, 4, 5, 6}	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 4, 8, 5, 6, 9, 10} , 3.5 U4 ^{13, 1, 2, 4, 8, 5, 6, 9}	Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{13, 1, 11, 2, 4, 5, 6, 9, 10}	
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1 Fusion 3.1 4.0	

Red Hat Enterprise Linux 5 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 5.5 Advanced Platform	ESXi 5.0 ^{2, 4, 5, 6}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U2, 4.0 U1, 3.5 U5	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance、VMXNET、VMXNET 3（推奨）、IDE、LSI Logic、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1 4.0	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1007020> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013357> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008090> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/51306> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
11. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/977> を参照してください。
12. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1003374> を参照してください。
13. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/9134325> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

- a. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1003374 が必要です。
- b. このリリースのサポートには、パッチ ESX350-200803202-UG が必要です。

Red Hat Enterprise Linux 5
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 5.0 Advanced Platform	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7} , 3.5 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 7, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 7, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 4.0 ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP

Red Hat Enterprise Linux 5
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 5.1 Advanced Platform	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7} , 3.5 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^a , 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 7, 8, a} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 10, 7, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 4.0 ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP

Red Hat Enterprise Linux 5
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 5.2 Advanced Platform	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7} , 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U1 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7} , 3.5 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7, b}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 7, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 7, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 4.0	SMP
	ACE 2.7, 2.5.2, 2.5.1, 2.5	
	Server 2.0.2, 2.0.1	SMP

Red Hat Enterprise Linux 5
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 5.3 Advanced Platform	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7, 8} , 3.5 U4 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7} , 3.5 U2 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 7, 8} , 3.0.2 ^{1, 9, 2, 3, 4, 5, 7, 8}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
	4.0	
	Server 2.0.2, 2.0.1	SMP
Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4, 5} , 4.0 ^{11, 1, 2, 3, 4, 5}	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 2, 3, 6, 4, 5, 7, 8} , 3.5 U4 ^{11, 1, 2, 3, 6, 4, 5, 7}	e1000、Enhanced VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{11, 1, 9, 2, 3, 4, 5, 7, 8}	
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1	
	Fusion 3.1	
4.0		

Red Hat Enterprise Linux 5
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 5.5 Advanced Platform	ESXi 5.0 ^{2, 3, 4, 5}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1	e1000、Enhanced VMXNET、Vlance (試験的にサポート)、VMXNET (試験的にサポート)、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U2, 4.0 U1, 3.5 U5	e1000、Enhanced VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1 4.0	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1011788> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1008090> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/51306> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1002431> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/977> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1003374> を参照してください。
11. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/9134325> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

- a. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1003374 が必要です。
- b. このリリースのサポートには、パッチ ESX350-200803202-UG が必要です。

Red Hat Enterprise Linux 6 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 6.0 Server	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1 ^{5, 6} , 4.1 ^{2, 7, 5, 6}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 7, 6}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U2 ^{2, 7, 5, 6}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0 ^E , 7.1.4 ^E	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1033693> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1033654> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1033557> を参照してください。

Red Hat Enterprise Linux 6 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Enterprise Linux 6.0 Server	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	ゲスト OS のカスタマイズ、e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1 ^{5, 6} , 4.1 ^{2, 7, 5, 6} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4, 5, 6, 7} , 4.0 U2 ^{2, 7, 5, 6}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、VMware vSCSI、ホット アド メモリ、ホット アド vCPU、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能、OSP を使って VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0 ^E , 7.1.4 ^E	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Red Hat Enterprise Linux 6 64 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006427> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013217> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013234> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1033693> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1033654> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1033557> を参照してください。

Red Hat Linux 7 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Linux 7.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Linux 7.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Linux 7.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)
Red Hat Linux 7.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

Red Hat Linux 8 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Linux 8.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

Red Hat Linux 9
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Red Hat Linux 9.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

SCO

SCO OpenServer 5 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
OpenServer 5.0.6	ESXi 5.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 4, 3, 2} , 4.0 U3 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U2 ^{1, 4, 3, 2} , 4.0 U1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Server 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E	
OpenServer 5.0.7 Maintenance Pack 5	ESXi 5.0 ^{1, 4, 3, 2}	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U3 ^{1, 4, 3, 2} , 4.0 U2 ^{1, 2, 3, 4} , 4.0 U1 ^{1, 4, 3, 2} , 4.0 ^{1, 2, 3, 4}	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Server 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1016912> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1016914> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1016915> を参照してください。

SCO UnixWare 7 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
UnixWare 7.1.1 Maintenance Pack 5	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹ , 4.0 U3 ^{2, 1} , 4.0 U2 ^{2, 1} , 4.0 U1 ^{2, 1} , 4.0 ^{2, 1}	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Server 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E	
UnixWare 7.1.4 Maintenance Pack 4	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹ , 4.0 U3 ^{2, 1} , 4.0 U2 ^{2, 1} , 4.0 U1 ^{2, 1} , 4.0 ^{2, 1}	e1000、Vlance、BusLogic、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

SCO UnixWare 7

32 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013085> を参照してください。

Serenity Systems

eComStation 1

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
eComStation 1.2R	ESXi 5.0 ¹	e1000 (推奨)、Vlance、BusLogic、IDE (推奨)、SMP
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000 (推奨)、Vlance、BusLogic、IDE (推奨)、SMP
	ESX 4.0 U3, 4.0 U2	e1000 (推奨)、Vlance、BusLogic、IDE (推奨)
	ESX 4.0 U1	e1000 (推奨)、Vlance、BusLogic、IDE (推奨)、LSI Logic

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。

eComStation 2

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
eComStation 2.0 Business Edition	ESXi 5.0 ¹	e1000 (推奨)、Vlance、IDE、SMP

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/2004896> を参照してください。

Sun Microsystems Inc

Java Desktop System 2 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Java Desktop System 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

Solaris 10 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 10	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 4, 3} , 3.5 U2 ^{1, 4, 3} , 3.5 U1 ^{1, 4, 3} , 3.5 ^{1, 4, 3}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 5, 4, 3, 6} , 3.0.2 ^{1, 5, 4, 3, 6} , 3.0.1 ^{1, 5, 4, 3, 6} , 3.0 ^{1, 5, 4, 3, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

Solaris 10

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 10 01/06 (Update 1)	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 7, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 7, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 7, 3} , 4.0 ^{2, 1, 7, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 8, 4, 7, 3} , 3.5 U4 ^{1, 8, 4, 7, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 8, 4, 7, 3} , 3.5 U2 ^{1, 8, 4, 7, 3} , 3.5 U1 ^{1, 8, 4, 7, 3} , 3.5 ^{1, 8, 4, 7, 3}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 5, 8, 4, 7, 3, 6} , 3.0.2 ^{1, 5, 8, 4, 7, 3, 6} , 3.0.1 ^{1, 5, 8, 4, 7, 3, 6} , 3.0 ^{1, 5, 8, 4, 7, 3, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
Solaris 10 01/06 (Update 2)	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 7, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 7, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 7, 3} , 4.0 ^{2, 1, 7, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 7, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 7, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 4, 7, 3} , 3.5 U2 ^{1, 4, 7, 3} , 3.5 U1 ^{1, 4, 7, 3} , 3.5 ^{1, 4, 7, 3}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 5, 4, 7, 3} , 3.0.2 ^{1, 5, 4, 7, 3} , 3.0.1 ^{1, 5, 4, 7, 3} , 3.0 ^{1, 5, 4, 7, 3}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	

Solaris 10

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 10 11/06 (Update 3)	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 4, 3} , 3.5 U2 ^{1, 4, 3} , 3.5 U1 ^{1, 4, 3} , 3.5 ^{1, 4, 3}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 5, 4, 3} , 3.0.2 ^{1, 5, 4, 3} , 3.0.1 ^{1, 5, 4, 3} , 3.0 ^{1, 5, 4, 3}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E , 6.0.5 ^E , 6.0.4 ^E , 6.0.3 ^E , 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E , 6.0 ^E	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP
Solaris 10 08/07 (Update 4)	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 4, 3} , 3.5 U2 ^{1, 4, 3} , 3.5 U1 ^{1, 4, 3} , 3.5 ^{1, 4, 3}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^a , 3.0.3 ^{1, 5, 4, 3, a} , 3.0.2 ^{1, 5, 4, 3} , 3.0.1 ^{1, 5, 4, 3}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	SMP (試験的にサポート)
	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP

Solaris 10

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 10 05/08 (Update 5)	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 4, 3} , 3.5 U2 ^{1, 4, 3} , 3.5 U1 ^{1, 4, 3} , 3.5 ^{1, 4, 3}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^a , 3.0.3 ^{1, 5, 4, 3, 9, 10, 11} , a, 3.0.2 ^{1, 5, 4, 3, 9, 10, 11} , b, 3.0.1 ^{1, 5, 4, 3, 9, 10, 11} , c	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
	ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5 Server 2.0.2, 2.0.1	
Solaris 10 11/08 (Update 6)	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U3 ^{1, 4, 3}	Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 5, 4, 3} , 3.0.2 ^{1, 5, 4, 3}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2 ^E Server 2.0.2, 2.0.1	SMP (試験的にサポート)

Solaris 10
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 10 05/09 (Update 7)	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 5, 4, 3} , 3.0.2 ^{1, 5, 4, 3}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0	
Solaris 10 10/09 (Update 8)	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3}	e1000、Vlance、VMXNET、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1	
Solaris 10 09/10 (Update 9)	ESXi 5.0 ¹	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1014683> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012986> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012984> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012982> を参照してください。
6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/3605018> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012985> を参照してください。

Solaris 10

32 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

- 8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012983> を参照してください。
- 9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006036> を参照してください。
- 10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1005110> を参照してください。
- 11. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1005108> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

- a. このリリースのサポートには、パッチ ESX303-200808405-BG が必要です。
- b. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1005110 が必要です。
- c. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1005108 が必要です。

Solaris 10

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 10	ESXi 5.0 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3} , 3.5 U3 ^{1, 4, 3} , 3.5 U2 ^{1, 4, 3} , 3.5 U1 ^{1, 4, 3} , 3.5 ^{1, 4, 3}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 5, 4, 3, 6} , 3.0.2 ^{1, 5, 4, 3, 6} , 3.0.1 ^{1, 5, 4, 3, 6}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	
ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0		

Solaris 10
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 10 01/06 (Update 1)	ESXi 5.0 ^{1, 7}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 8, 3, 7} , 4.0 U2 ^{2, 1, 8, 3, 7} , 4.0 U1 ^{2, 1, 8, 3, 7} , 4.0 ^{2, 1, 8, 3, 7}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 9, 4, 8, 3, 7} , 3.5 U4 ^{1, 9, 4, 8, 3, 7} , 3.5 U3 ^{1, 9, 4, 8, 3, 7} , 3.5 U2 ^{1, 9, 4, 8, 3, 7} , 3.5 U1 ^{1, 9, 4, 8, 3, 7} , 3.5 ^{1, 9, 4, 8, 3, 7}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 5, 9, 4, 8, 3, 6, 7} , 3.0.2 ^{1, 5, 9, 4, 8, 3, 6, 7} , 3.0.1 ^{1, 5, 9, 4, 8, 3, 6, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)
Solaris 10 01/06 (Update 2)	ESXi 5.0 ^{1, 7}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ^{1, 7}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 8, 3, 7} , 4.0 U2 ^{2, 1, 8, 3, 7} , 4.0 U1 ^{2, 1, 8, 3, 7} , 4.0 ^{2, 1, 8, 3, 7}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 8, 3, 7} , 3.5 U4 ^{1, 4, 8, 3, 7} , 3.5 U3 ^{1, 4, 8, 3, 7} , 3.5 U2 ^{1, 4, 8, 3, 7} , 3.5 U1 ^{1, 4, 8, 3, 7} , 3.5 ^{1, 4, 8, 3, 7}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 5, 4, 8, 3, 7} , 3.0.2 ^{1, 5, 4, 8, 3, 7} , 3.0.1 ^{1, 5, 4, 8, 3, 7}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0	SMP (試験的にサポート)

Solaris 10
64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 10 11/06 (Update 3)	ESXi 5.0 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3} , 3.5 U3 ^{1, 4, 3} , 3.5 U2 ^{1, 4, 3} , 3.5 U1 ^{1, 4, 3} , 3.5 ^{1, 4, 3}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 5, 4, 3} , 3.0.2 ^{1, 5, 4, 3} , 3.0.1 ^{1, 5, 4, 3}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E , 6.0.5 ^E , 6.0.4 ^E , 6.0.3 ^E , 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E , 6.0 ^E Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート) SMP
Solaris 10 08/07 (Update 4)	ESXi 5.0 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3} , 3.5 U3 ^{1, 4, 3} , 3.5 U2 ^{1, 4, 3} , 3.5 U1 ^{1, 4, 3} , 3.5 ^{1, 4, 3}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^a , 3.0.3 ^{1, 5, 4, 3, a} , 3.0.2 ^{1, 5, 4, 3} , 3.0.1 ^{1, 5, 4, 3}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート) SMP

Solaris 10

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 10 05/08 (Update 5)	ESXi 5.0 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3, 10} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3} , 3.5 U3 ^{1, 4, 3} , 3.5 U2 ^{1, 4, 3} , 3.5 U1 ^{1, 4, 3} , 3.5 ^{1, 4, 3}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1 ^a , 3.0.3 ^{1, 5, 4, 3, 10, 11, 12, a} , 3.0.2 ^{1, 5, 4, 3, 10, 11, 12, b} , 3.0.1 ^{1, 5, 4, 3, 10, 11, 12, c}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5	SMP (試験的にサポート)
	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5 Server 2.0.2, 2.0.1	
Solaris 10 11/08 (Update 6)	ESXi 5.0 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3} , 3.5 U3 ^{1, 4, 3}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 5, 4, 3} , 3.0.2 ^{1, 5, 4, 3}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2 ^E Server 2.0.2, 2.0.1	SMP (試験的にサポート)

Solaris 10

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 10 05/09 (Update 7)	ESXi 5.0 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.0.3 U1, 3.0.3 ^{1, 5, 4, 3} , 3.0.2 ^{1, 5, 4, 3}	SMP
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0 4.0	SMP (試験的にサポート)
Solaris 10 10/09 (Update 8)	ESXi 5.0 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1, 4.1 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^{2, 1, 3} , 4.0 U2 ^{2, 1, 3} , 4.0 U1 ^{2, 1, 3} , 4.0 ^{2, 1, 3}	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 3.5 U5 ^{1, 4, 3} , 3.5 U4 ^{1, 4, 3}	e1000、LSI Logic、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1	
Solaris 10 09/10 (Update 9)	ESXi 5.0 ¹	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1 U1	e1000、Vlance、VMXNET、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.1	e1000、VMXNET 3、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能
	ESX 4.0 U3 ¹ , 4.0 U2	e1000、VMXNET 3 (推奨)、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP、メディア上で VMware Tools を利用可能

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1014683> を参照してください。
3. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012986> を参照してください。
4. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012984> を参照してください。
5. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012982> を参照してください。

Solaris 10

64 ビット ゲスト OS のサポート

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

6. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/3605018> を参照してください。
7. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1013082> を参照してください。
8. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012985> を参照してください。
9. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012983> を参照してください。
10. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1006036> を参照してください。
11. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1005110> を参照してください。
12. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1005108> を参照してください。

VMware 製品のパッチ: パッチは <http://support.vmware.com/selfsupport/download/> からダウンロードできます。

- a. このリリースのサポートには、パッチ ESX303-200808405-BG が必要です。
- b. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1005110 が必要です。
- c. このリリースのサポートには、パッチ ESX-1005108 が必要です。

Solaris 8

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 8 06/00	ESXi 5.0 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1 ^E 、4.1 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^E . 2、1、4.0 U2 ^E . 2、1、4.0 U1 ^E . 2、1、4.0 ^E . 2、1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Workstation 8.0 ^E 、7.1.4 ^E 、7.1.3 ^E 、7.1.2 ^E 、7.1.1 ^E 、7.1 ^E 、7.0.1 ^E 、7.0 ^E	
Solaris 8 10/00	ESXi 5.0 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1 ^E 、4.1 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^E . 2、1、4.0 U2 ^E . 2、1、4.0 U1 ^E . 2、1、4.0 ^E . 2、1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Workstation 8.0 ^E 、7.1.4 ^E 、7.1.3 ^E 、7.1.2 ^E 、7.1.1 ^E 、7.1 ^E 、7.0.1 ^E 、7.0 ^E	
Solaris 8 01/01	ESXi 5.0 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1 ^E 、4.1 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^E . 2、1、4.0 U2 ^E . 2、1、4.0 U1 ^E . 2、1、4.0 ^E . 2、1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Workstation 8.0 ^E 、7.1.4 ^E 、7.1.3 ^E 、7.1.2 ^E 、7.1.1 ^E 、7.1 ^E 、7.0.1 ^E 、7.0 ^E	

Solaris 8
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 8 04/01	ESXi 5.0 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1 ^E 、4.1 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^E . 2、1、4.0 U2 ^E . 2、1、4.0 U1 ^E . 2、1、4.0 ^E . 2、1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Workstation 8.0 ^E 、7.1.4 ^E 、7.1.3 ^E 、7.1.2 ^E 、7.1.1 ^E 、7.1 ^E 、7.0.1 ^E 、7.0 ^E	
Solaris 8 07/01	ESXi 5.0 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1 ^E 、4.1 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^E . 2、1、4.0 U2 ^E . 2、1、4.0 U1 ^E . 2、1、4.0 ^E . 2、1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Workstation 8.0 ^E 、7.1.4 ^E 、7.1.3 ^E 、7.1.2 ^E 、7.1.1 ^E 、7.1 ^E 、7.0.1 ^E 、7.0 ^E	
Solaris 8 10/01	ESXi 5.0 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1 ^E 、4.1 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^E . 2、1、4.0 U2 ^E . 2、1、4.0 U1 ^E . 2、1、4.0 ^E . 2、1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Workstation 8.0 ^E 、7.1.4 ^E 、7.1.3 ^E 、7.1.2 ^E 、7.1.1 ^E 、7.1 ^E 、7.0.1 ^E 、7.0 ^E Fusion 3.1、3.0.1 ^E 、3.0 ^E	
Solaris 8 02/02	ESXi 5.0 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1 ^E 、4.1 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^E . 2、1、4.0 U2 ^E . 2、1、4.0 U1 ^E . 2、1、4.0 ^E . 2、1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Workstation 8.0 ^E 、7.1.4 ^E 、7.1.3 ^E 、7.1.2 ^E 、7.1.1 ^E 、7.1 ^E 、7.0.1 ^E 、7.0 ^E Server 2.0.2 ^E 、2.0.1 ^E	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1014683> を参照してください。

Solaris 9
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 9	ESXi 5.0 ^E . 1 ESX 4.1 U1 ^E , 4.1 ^E . 1 ESX 4.0 U3 ^E . 2, 1, 4.0 U2 ^E . 2, 1, 4.0 U1 ^E . 2, 1, 4.0 ^E . 2, 1 Workstation 8.0 ^E , 7.1.4 ^E , 7.1.3 ^E , 7.1.2 ^E , 7.1.1 ^E , 7.1 ^E , 7.0.1 ^E , 7.0 ^E , 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E , 6.0.5 ^E , 6.0.4 ^E , 6.0.3 ^E , 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E , 6.0 ^E ACE 2.5.2, 2.5.1 ^E , 2.5 ^E , 2.0.5 ^E , 2.0.4 ^E , 2.0.3 ^E , 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E , 2.0 ^E Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP SMP SMP
Solaris 9 09/02 (Update 1)	ESXi 5.0 ^E . 1 ESX 4.1 U1 ^E , 4.1 ^E . 1 ESX 4.0 U3 ^E . 2, 1, 4.0 U2 ^E . 2, 1, 4.0 U1 ^E . 2, 1, 4.0 ^E . 2, 1 Workstation 8.0 ^E , 7.1.4 ^E , 7.1.3 ^E , 7.1.2 ^E , 7.1.1 ^E , 7.1 ^E , 7.0.1 ^E , 7.0 ^E	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
Solaris 9 12/02 (Update 2)	ESXi 5.0 ^E . 1 ESX 4.1 U1 ^E , 4.1 ^E . 1 ESX 4.0 U3 ^E . 2, 1, 4.0 U2 ^E . 2, 1, 4.0 U1 ^E . 2, 1, 4.0 ^E . 2, 1 Workstation 8.0 ^E , 7.1.4 ^E , 7.1.3 ^E , 7.1.2 ^E , 7.1.1 ^E , 7.1 ^E , 7.0.1 ^E , 7.0 ^E	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
Solaris 9 04/03 (Update 3)	ESXi 5.0 ^E . 1 ESX 4.1 U1 ^E , 4.1 ^E . 1 ESX 4.0 U3 ^E . 2, 1, 4.0 U2 ^E . 2, 1, 4.0 U1 ^E . 2, 1, 4.0 ^E . 2, 1 Workstation 8.0 ^E , 7.1.4 ^E , 7.1.3 ^E , 7.1.2 ^E , 7.1.1 ^E , 7.1 ^E , 7.0.1 ^E , 7.0 ^E	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
Solaris 9 08/03 (Update 4)	ESXi 5.0 ^E . 1 ESX 4.1 U1 ^E , 4.1 ^E . 1 ESX 4.0 U3 ^E . 2, 1, 4.0 U2 ^E . 2, 1, 4.0 U1 ^E . 2, 1, 4.0 ^E . 2, 1 Workstation 8.0 ^E , 7.1.4 ^E , 7.1.3 ^E , 7.1.2 ^E , 7.1.1 ^E , 7.1 ^E , 7.0.1 ^E , 7.0 ^E	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP

Solaris 9
32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Solaris 9 12/03 (Update 5)	ESXi 5.0 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1 ^E 、4.1 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^E . 2, 1、4.0 U2 ^E . 2, 1、4.0 U1 ^E . 2, 1、4.0 ^E . 2, 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Workstation 8.0 ^E 、7.1.4 ^E 、7.1.3 ^E 、7.1.2 ^E 、7.1.1 ^E 、7.1 ^E 、7.0.1 ^E 、7.0 ^E	
Solaris 9 04/04 (Update 6)	ESXi 5.0 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1 ^E 、4.1 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^E . 2, 1、4.0 U2 ^E . 2, 1、4.0 U1 ^E . 2, 1、4.0 ^E . 2, 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Workstation 8.0 ^E 、7.1.4 ^E 、7.1.3 ^E 、7.1.2 ^E 、7.1.1 ^E 、7.1 ^E 、7.0.1 ^E 、7.0 ^E	
Solaris 9 09/04 (Update 7)	ESXi 5.0 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1 ^E 、4.1 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^E . 2, 1、4.0 U2 ^E . 2, 1、4.0 U1 ^E . 2, 1、4.0 ^E . 2, 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Workstation 8.0 ^E 、7.1.4 ^E 、7.1.3 ^E 、7.1.2 ^E 、7.1.1 ^E 、7.1 ^E 、7.0.1 ^E 、7.0 ^E	
Solaris 9 09/05 (Update 8)	ESXi 5.0 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.1 U1 ^E 、4.1 ^E . 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic SAS、SMP
	ESX 4.0 U3 ^E . 2, 1、4.0 U2 ^E . 2, 1、4.0 U1 ^E . 2, 1、4.0 ^E . 2, 1	e1000、Vlance、IDE、LSI Logic、LSI Logic SAS、SMP
	Workstation 8.0 ^E 、7.1.4 ^E 、7.1.3 ^E 、7.1.2 ^E 、7.1.1 ^E 、7.1 ^E 、7.0.1 ^E 、7.0 ^E	
	Fusion 3.1、3.0.1 ^E 、3.0 ^E	
	Server 2.0.2 ^E 、2.0.1 ^E	

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

当社のナレッジ ベース ドキュメント:

1. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1012970> を参照してください。
2. 詳細については <http://kb.vmware.com/kb/1014683> を参照してください。

TurboLinux

TurboLinux 10 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
TurboLinux 10 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

TurboLinux 10 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
TurboLinux 10 Server	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0 ACE 2.5.2 ^E , 2.5.1 ^E , 2.5 ^E , 2.0.5 ^E , 2.0.4 ^E , 2.0.3 ^E , 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

TurboLinux 11 32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
TurboLinux 11 Server	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

TurboLinux 11 64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
TurboLinux 11 Server	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

Turbolinux 7

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Turbolinux 7 Workstation	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

Turbolinux 8

32 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース	サポートの詳細
Turbolinux 8 Workstation	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0 ACE 2.5.2, 2.5.1, 2.5, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0	SMP (試験的にサポート)

VMware Inc

VMware ESX 4

64 ビット ゲスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
ESX 4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0 4.0
ESX 4 Update 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1 Fusion 3.1 4.0
ESX 4 Update 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1 4.0

ホスト OS の互換性

Apple

OS X 10.4

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mac OS X 10.4.11 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0

OS X 10.4

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mac OS X 10.4.11 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0

OS X 10.5

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mac OS X 10.5 Server	Fusion 2.0
Mac OS X 10.5.1 Server	Fusion 2.0
Mac OS X 10.5.2 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Mac OS X 10.5.3 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Mac OS X 10.5.4 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Mac OS X 10.5.5 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Mac OS X 10.5.6 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2
Mac OS X 10.5.7 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5
Mac OS X 10.5.8	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0

OS X 10.5

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mac OS X 10.5 Server	Fusion 2.0
Mac OS X 10.5.1 Server	Fusion 2.0
Mac OS X 10.5.2 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Mac OS X 10.5.3 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Mac OS X 10.5.4 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Mac OS X 10.5.5 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Mac OS X 10.5.6 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5, 2.0.4, 2.0.3, 2.0.2
Mac OS X 10.5.7 Server	Fusion 2.0.6, 2.0.5
Mac OS X 10.5.8	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0

OS X 10.6

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mac OS X 10.6 Server	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6
Mac OS X 10.6.1	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0, 2.0.6
Mac OS X 10.6.2	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0
Mac OS X 10.6.3	Fusion 3.1

OS X 10.6

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mac OS X 10.6 Server	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0
Mac OS X 10.6.1	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0
Mac OS X 10.6.2	Fusion 3.1, 3.0.1, 3.0

OS X 10.6

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース

サポートされているリリース

Mac OS X 10.6.3

Fusion 3.1

Asianux

Asianux 3.0

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Asianux 3.0 Server	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
Asianux 3.0 Server Service Pack 1	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

Asianux 3.0

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Asianux 3.0 Server	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
Asianux 3.0 Server Service Pack 1	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

Canonical

Ubuntu 10.04

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
------	---------------

Ubuntu 10.04 Desktop	Workstation 7.1.4
----------------------	-------------------

Ubuntu 10.04

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
------	---------------

Ubuntu 10.04 Desktop	Workstation 7.1.4
----------------------	-------------------

Ubuntu 5.04

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
------	---------------

Ubuntu 5.04	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
-------------	--

Ubuntu 5.04

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
------	---------------

Ubuntu 5.04	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
-------------	--

Ubuntu 5.10

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
------	---------------

Ubuntu 5.10	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
-------------	--

Ubuntu 5.10

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
------	---------------

Ubuntu 5.10	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
-------------	--

Ubuntu 6.06

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 6.06 Desktop	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0

Ubuntu 6.06

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 6.06 Desktop	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0

Ubuntu 6.10

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 6.10 Desktop	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.1, 2.0

Ubuntu 6.10

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 6.10 Desktop	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.1, 2.0

Ubuntu 7.04

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 7.04 Desktop	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.1, 2.0

Ubuntu 7.04

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 7.04 Desktop	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.1, 2.0

Ubuntu 7.10

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 7.10 Desktop	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 Server 2.0.1, 2.0

Ubuntu 7.10

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 7.10 Desktop	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 Server 2.0.1, 2.0

Ubuntu 8.04

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 8.04 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 Server 2.0.1, 2.0
Ubuntu 8.04.1 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
Ubuntu 8.04.2 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
Ubuntu 8.04.3 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

Ubuntu 8.04

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 8.04 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 Server 2.0.1, 2.0
Ubuntu 8.04.1 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
Ubuntu 8.04.2 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
Ubuntu 8.04.3 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

Ubuntu 8.10

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 8.10 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

Ubuntu 8.10

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 8.10 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

Ubuntu 9.04

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 9.04 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.1 ^E

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Ubuntu 9.04

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 9.04 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.1 ^E

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Ubuntu 9.10

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 9.10 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1

Ubuntu 9.10

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Ubuntu 9.10 Desktop	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1

CentOS

CentOS 5

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
CentOS 5.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
CentOS 5.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
CentOS 5.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
CentOS 5.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ^E
CentOS 5.4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1 ^E
CentOS 5.5	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

CentOS 5

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
CentOS 5.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
CentOS 5.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
CentOS 5.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
CentOS 5.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ^E
CentOS 5.4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1 ^E
CentOS 5.5	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1

CentOS 5

64 ビット ホスト OS のサポート

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Mandriva

Mandrake Linux 10.0

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandrake Linux 10.1	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0

Mandrake Linux 9.0

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandrake Linux 9.0	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

Mandriva Linux 2006

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandriva Linux 2006	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

Mandriva Linux 2006

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandriva Linux 2006	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

Mandriva Linux 2007

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandriva Linux 2007	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

Mandriva Linux 2007

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandriva Linux 2007	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

Mandriva Linux 2008

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandriva Linux 2008	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
Mandriva Linux 2008.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

Mandriva Linux 2008

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandriva Linux 2008	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
Mandriva Linux 2008.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

Mandriva Linux 2009

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandriva Linux 2009	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

Mandriva Linux 2009

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandriva Linux 2009	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

Mandriva Linux 4.0

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Mandriva Linux 4.0 Corporate Desktop	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0

Mandriva Linux 4.0

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース

サポートされているリリース

Mandriva Linux 4.0 Corporate Desktop

Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2,
6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0

Microsoft

Windows 2000

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows 2000 Advanced Server Service Pack 3	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Windows 2000 Advanced Server Service Pack 4	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0

Windows Server 2003

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows Server 2003 Datacenter Edition	Workstation 7.0, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Windows Server 2003 Datacenter Edition R2	Workstation 7.0, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.1, 2.0
Windows Server 2003 Datacenter Edition Service Pack 1	Workstation 7.0, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.1, 2.0
Windows Server 2003 Datacenter Edition Service Pack 2	Workstation 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.1, 2.0

Windows Server 2003

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows Server 2003 Datacenter x64 Edition R2	Workstation 7.0, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.1, 2.0

Windows Server 2003

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows Server 2003 Datacenter x64 Edition Service Pack 1	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.1, 2.0
Windows Server 2003 Datacenter x64 Edition	Workstation 7.0, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.1, 2.0
Windows Server 2003 Datacenter x64 Edition Service Pack 2	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 Server 2.0.1, 2.0

Windows Server 2008

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows Server 2008 Standard Edition Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.0.5 ^E , 6.0.4 ^E , 6.0.3 ^E , 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E , 6.0 ^E Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Windows Server 2008 Standard Edition Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Windows Server 2008

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows Server 2008 Standard Edition Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.0.5 ^E , 6.0.4 ^E , 6.0.3 ^E , 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E , 6.0 ^E Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Windows Server 2008 Standard Edition Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.2 ^E , 2.0.1 ^E

Windows Server 2008

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows Server 2008 Standard Edition R2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Windows Vista

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows Vista Business	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Windows Vista Business Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
Windows Vista Business Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ^E

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Windows Vista

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows Vista Business	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Windows Vista Business Service Pack 1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
Windows Vista Business Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ^E

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Windows XP

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows XP Home Edition	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Windows XP Home Edition Service Pack 1	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Windows XP Home Edition Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Windows XP Home Edition Service Pack 3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5

Windows XP

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Windows XP Professional x64 Edition Service Pack 1	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Windows XP Professional x64 Edition Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Windows XP Professional x64 Edition	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

Novell

SUSE Linux 10 32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux 10.0	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
SUSE Linux 10.1	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

SUSE Linux 10 64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux 10.0	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
SUSE Linux 10.1	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

SUSE Linux 8 32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux 8.2	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

SUSE Linux 9 32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux 9.0	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
SUSE Linux 9.1	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
SUSE Linux 9.2	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
SUSE Linux 9.3	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

SUSE Linux 9 64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux 9.1	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

SUSE Linux 9
64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux 9.2	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
SUSE Linux 9.3	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

SUSE Linux Enterprise 10
32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux Enterprise Desktop 10	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
SUSE Linux Enterprise Server 10	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 1	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 1	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.2, 2.0.1
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1

SUSE Linux Enterprise 10
64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux Enterprise Desktop 10	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5

SUSE Linux Enterprise 10
64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux Enterprise Server 10	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 1	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 1	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.2, 2.0.1
SUSE Linux Enterprise Desktop 10 Service Pack 3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
SUSE Linux Enterprise Server 10 Service Pack 3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1

SUSE Linux Enterprise 11
32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux Enterprise Desktop 11	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
SUSE Linux Enterprise Server 11	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

SUSE Linux Enterprise 11
64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux Enterprise Desktop 11	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
SUSE Linux Enterprise Server 11	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

SUSE Linux Enterprise 8
32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux Enterprise Server 8	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

SUSE Linux Enterprise 9
32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux Enterprise Server 9	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 1	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 2	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 3	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 4	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

SUSE Linux Enterprise 9
64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux Enterprise Server 9	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 1	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 2	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 3	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

SUSE Linux Enterprise 9
64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
SUSE Linux Enterprise Server 9 Service Pack 4	Workstation 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0

サポートに関する注記:
E. このリリースは試験的にサポートされています

openSUSE 10
32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
openSUSE 10.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ^E
openSUSE 10.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5 ^E , 6.0.5 ^E , 6.0.4 ^E , 6.0.3 ^E , 6.0.2 ^E , 6.0.1 ^E , 6.0

サポートに関する注記:
E. このリリースは試験的にサポートされています

openSUSE 10
64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
openSUSE 10.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 ^E
openSUSE 10.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3 ^E , 6.5.2 ^E , 6.5.1 ^E , 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

サポートに関する注記:
E. このリリースは試験的にサポートされています

openSUSE 11

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
openSUSE 11.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
openSUSE 11.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
openSUSE 11.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

openSUSE 11

64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
openSUSE 11.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
openSUSE 11.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
openSUSE 11.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0

Oracle

Oracle Enterprise Linux 5 32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Oracle Enterprise Linux 5.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
Oracle Enterprise Linux 5.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
Oracle Enterprise Linux 5.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
Oracle Enterprise Linux 5.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ^E
Oracle Enterprise Linux 5.4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1 ^E
Oracle Enterprise Linux 5.5	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Oracle Enterprise Linux 5 64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Oracle Enterprise Linux 5.0	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
Oracle Enterprise Linux 5.1	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
Oracle Enterprise Linux 5.2	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
Oracle Enterprise Linux 5.3	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 ^E
Oracle Enterprise Linux 5.4	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1 ^E
Oracle Enterprise Linux 5.5	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1

Oracle Enterprise Linux 5
64 ビット ホスト OS のサポート

サポートに関する注記:

E. このリリースは試験的にサポートされています

Red Hat

Red Hat Enterprise Linux 2.1 32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Red Hat Enterprise Linux 2.1 AS	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

Red Hat Enterprise Linux 3 32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 1	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 2	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 3	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 4	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 5	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 6	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 7	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 8	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

Red Hat Enterprise Linux 3 64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 6	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 7	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 3.0 AS Update 8	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

Red Hat Enterprise Linux 4
32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 1	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 2	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 3	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 4	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 4.5 AS	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Red Hat Enterprise Linux 4.6 AS	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5
Red Hat Enterprise Linux 4.7 AS	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5 Server 2.0.2, 2.0.1
Red Hat Enterprise Linux 4.8 AS	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.2, 2.0.1

Red Hat Enterprise Linux 4
64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 3	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Enterprise Linux 4.0 AS Update 4	Workstation 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

Red Hat Enterprise Linux 4
64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Red Hat Enterprise Linux 4.5 AS	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Red Hat Enterprise Linux 4.6 AS	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0
Red Hat Enterprise Linux 4.7 AS	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.2, 2.0.1
Red Hat Enterprise Linux 4.8 AS	Workstation 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.2, 2.0.1

Red Hat Enterprise Linux 5
32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Red Hat Enterprise Linux 5.0 Advanced Platform	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Red Hat Enterprise Linux 5.1 Advanced Platform	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Red Hat Enterprise Linux 5.2 Advanced Platform	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1
Red Hat Enterprise Linux 5.3 Advanced Platform	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.2, 2.0.1
Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1
Red Hat Enterprise Linux 5.5 Advanced Platform	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1

Red Hat Enterprise Linux 5
64 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Red Hat Enterprise Linux 5.0 Advanced Platform	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Red Hat Enterprise Linux 5.1 Advanced Platform	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
Red Hat Enterprise Linux 5.2 Advanced Platform	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0, 6.5.3, 6.5.2, 6.5.1, 6.5, 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0 Server 2.0.2, 2.0.1
Red Hat Enterprise Linux 5.3 Advanced Platform	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1, 7.0 Server 2.0.2, 2.0.1
Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1, 7.0.1
Red Hat Enterprise Linux 5.5 Advanced Platform	Workstation 8.0, 7.1.4, 7.1.3, 7.1.2, 7.1.1, 7.1

Red Hat Linux 7
32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Red Hat Linux 7.0	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Linux 7.1	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Linux 7.2	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0
Red Hat Linux 7.3	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

Red Hat Linux 8
32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
Red Hat Linux 8.0	Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

Red Hat Linux 9

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース

サポートされているリリース

Red Hat Linux 9.0

Workstation 6.0.5, 6.0.4, 6.0.3, 6.0.2, 6.0.1, 6.0

TurboLinux

TurboLinux 10

32 ビット ホスト OS のサポート

リリース	サポートされているリリース
------	---------------

TurboLinux 10 Desktop	Server 2.0.2, 2.0.1, 2.0
-----------------------	--------------------------

免責事項

このコンテンツは、現状のまま提供されるものであり、適用される法律が許容する範囲内で、VMware は、明示的であれ黙示的であれ、特定の目的に対する適合性、商品としての適格性及び権利侵害の不存在を含むこのコンテンツに関する他のいかなる表明及び保証も排除されるものとする。VMware は、以下の損害の可能性について知らされていた場合であっても、このコンテンツの使用に起因又は関連して発生したいかなる損害（直接損害、間接損害、結果損害、事業利益の喪失又は特別損害を含む）についても責任を負わないものとする。

VMware 互換性ガイドは、予告なく随時更新されています。VMware 互換性ガイドの最新版は、次のリンクを参照してください: <http://www.vmware.com/resources/compatibility>